

飯田線利活用検討ワークショップ 検討結果報告書

～これからの駅とまちはどうなったらいい？～



平成25年10月

1 検討経緯

(1) J R 飯田線伊那市利活用検討協議会

J R 東海による平成 25 年 4 月の伊那北駅及び沢渡駅の駅無人化決定を受け、J R 飯田線の利活用や輸送力確保、沿線の課題等に取り組むため、地域、利用者及び商工関係団体の代表等で構成する J R 飯田線伊那市利活用検討協議会を組織し、以下の日程で検討を行った。

第 1 回 平成 24 年 12 月 10 日

「J R 飯田線の業務体制の見直しについて」

第 2 回 平成 24 年 12 月 14 日

「J R 飯田線駅無人化問題等に関する課題について」

第 3 回 平成 24 年 12 月 21 日

「J R 東海からの説明資料について」

第 4 回 平成 25 年 1 月 11 日

「J R 飯田線駅の利活用について」

第 5 回 平成 25 年 1 月 31 日

「J R 飯田線駅の利活用について」

(2) J R 飯田線利活用検討ワークショップ

J R 飯田線伊那市利活用検討協議会での検討後、市民参加型の J R 飯田線利活用検討ワークショップにより、飯田線の利用促進だけでなく、駅を中心としたまちづくりを含めた検討を行ってきた。

第 1 回 平成 25 年 2 月 16 日

「駅やまち、電車のイメージ」

「駅やまち、電車にほしいもの」

第 2 回 平成 25 年 3 月 3 日

「これからの駅とまちはどうなったらいい？」

「若者がたむろする駅やまち そこで何が起こったらステキ？」

第 3 回 平成 25 年 3 月 17 日

「若者とまちがつながって何がしたい何ができる」

第 4 回 平成 25 年 4 月 28 日

「実際に駅や商店街を歩いてみての感想、気づいた点」

「駅や〇〇で、〇〇が〇〇をしているといい」

第 5 回 平成 25 年 6 月 8 日

「沢渡駅を歩いてみての感想」

「沢渡駅の掃除を続けていくためには、最初に何をすべきか？」

第 6 回 平成 25 年 7 月 20 日

「これまでのワークショップでよかったことは？」

「これから自分たちにできることは？」

第 7 回 平成 25 年 10 月 6 日

「これまでの取り組みのまとめ（プレゼン）」

「これからの伊那まち」

2 実施内容

(1) ワークショップの進行方法

「ワールド・カフェ方式」

※ワールド・カフェとは、「知識や知恵は、機能的な会議室の中で生まれるのではなく、人々がオープンに会話をを行い、自由にネットワークを築くことのできる『カフェ』のような空間でこそ創発される」という考え方に基づいた話し合いの手法をいう。

NPO法人 修善寺総合研究所理事の水口航氏にファシリテーター（進行役）として参画を依頼した。



(2) 実施成果

①新たな発見・気づき

- ・いろいろな人と話すことで、様々な角度からものを見ることができ、参加者自身の新しい発見につなげることができた。
- ・第4回と第5回ワークショップでは、まちや駅前をゆっくり歩くことで、普段何気なく目にしている風景の中にも、いくつもの気づきがあった。

②豊富なアイデア

- ・ワールド・カフェ方式での意見交換により、参加者から様々な角度からの豊富なアイデアが出された。
- ・伊那谷BOOKONや街なかBBQ、美女が集まるグッドデザイン、多目的コミュニティルームなど、斬新な発想が出された。

③沢渡駅の清掃

- ・沢渡駅の無人化に伴い、伊那西高校の生徒が6月から自主的に清掃を始め、このワークショップを契機として活動が広がった。
- ・4月から地元企業（伊那金属）の経営者が清掃に協力しており、地域と高校の連携の動きが出てきた。

④若者のつながり

- ・高校生や大学生を中心に多くの若者がワークショップに参加した。
- ・ワークショップで集まった若者のアイデアから、「上伊那ゆるキャラクイズ in 弥生祭」の開催につながった。
- ・いろいろな立場の若者が集まることで、次の活動につながるきっかけになった。

3 まとめ

(1) コンセプト

第1フェーズ：駅に行けばおもしろいことがある

第2フェーズ：まちの賑わいは若者の活動から

第3フェーズ：強制ではなく自主的に続けていく

⇒ 「集まる”場”と繋げる”人”が必要」

(2) 各駅のあり方と環境整備

【伊那市駅】

・・・伊那市の中心駅としては、殺風景でインパクトがない。

コンセプト → 伊那谷のゲートウェイ（伊那市の顔としてふさわしい駅）

ネーミング → パノラマステーション

○情報端末の設置

観光案内や駅周辺の店舗情報等の提供

○写真パネルの設置

伊那市をイメージできる四季折々のパネル展示

【沢渡駅】

・・・高校生が利用する駅として、華やかさや景観的な配慮がほしい。

コンセプト → みんなのオアシス（きれいで安心して使える駅）

ネーミング → いろどりステーション

○駅舎の壁面絵画

高校生目線による手づくりアート

○花による景観づくり

バラの植栽

○環境美化・防犯対策

駅周辺の自主的な清掃活動・見守り活動

【伊那北駅】

・・・駅の無人化により、さらに寂しい印象がもたれている。

コンセプト → 飯田線の魅力発信基地（飯田線を通じて交流が広がる駅）

ネーミング → にぎわいステーション

○Wi-Fi スポットの設置（動画・情報配信）

飯田線の魅力・各駅情報、観光情報、イベント列車情報

○展示コーナー・掲示板の設置

情報交換・活動発表の場（写真展など）、パンフレット等の配備

○交流スペースの整備

誰もが気軽に集まれる場、憩いと寛ぎの場（フリースペース）

(3) 取り組むべき事業

イベント列車の通年運行（伊那北駅出発）

○地域資源の活用、飯田線の利用促進

ふれあい交流列車、歌声列車、B 1 グランプリ応援列車、カメラで綴るやまなみ列車、秘境探訪列車、ほろ酔い酒蔵列車、チョコより甘い婚活列車、「地域の食」味わい列車など

飯田線・駅イベントの実施

○まちの賑わい創出、地域の活性化とPR

○大学・高校文化祭、商店街イベントとのコラボ

○飯田線利用者への特典付与

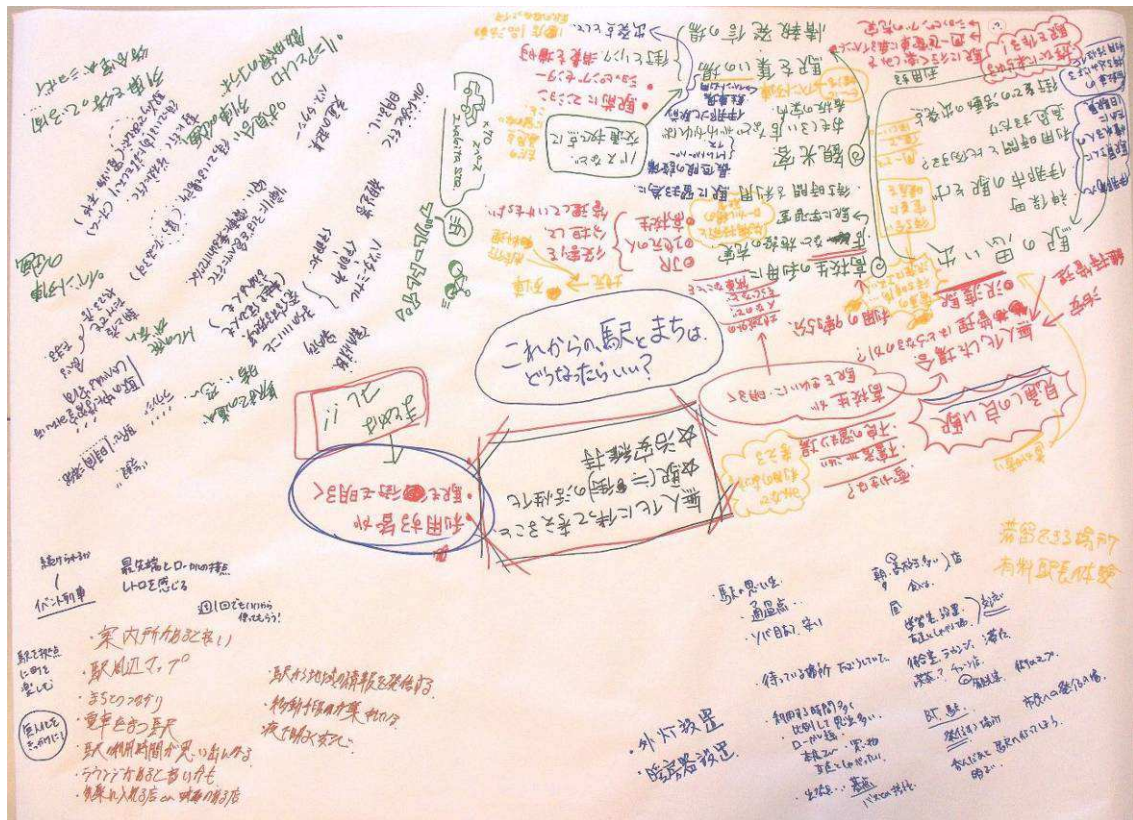
みんなの本棚「伊那谷BOOK ON」、まちなかBBQ、駅から駅へ歩くツアーなど

4 資料

(1) ワークショップでの意見

『第1回ワークショップ』

- ① 期 日 平成25年2月16日 9:00～12:00
- ② 会 場 伊那市創造館
- ③ 参加者 30名
- ④ 準備品 模造紙2枚/卓、マジックペン8色/卓、
アンケート用紙1枚/人、飲み物
- ⑤ 進め方 ワールドカフェ方式
- ⑥ テーマ
「これからの駅とまちはどうなったらいい？」
「まちの『誰が』『何のために』『どんな風に』過ごせる、これからの駅と街だった
らいいな」



○駅やまちのイメージ

- ・出発点、起点、旅に行く
- ・朝夕、高校生の利用多い
- ・ローカル線、レトロ
- ・待っている場所
- ・呑んだ後、立ち寄り場所
- ・帰りに安いそばを食べに行く場所
- ・駅までの道が暗い、怖い
- ・駅は夜も明るく安心
- ・利用する時間に合った思い出がある

○電車で欲しいもの

- ・イベント列車（ビール、婚活）
- ・自転車の持ち込み
- ・宿泊（ブルートレイン）
- ・レトロな飯田線と最新リニアのコラボ

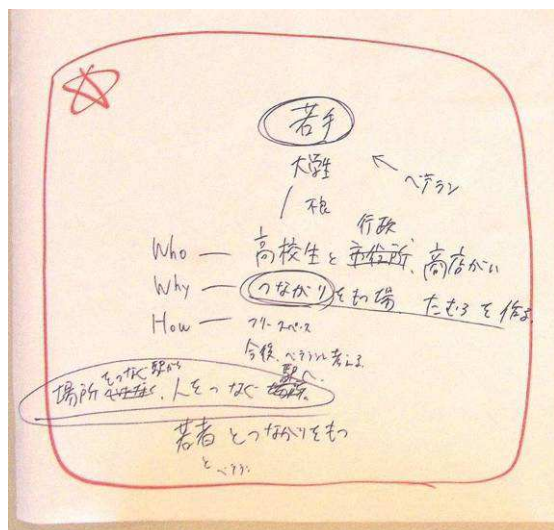
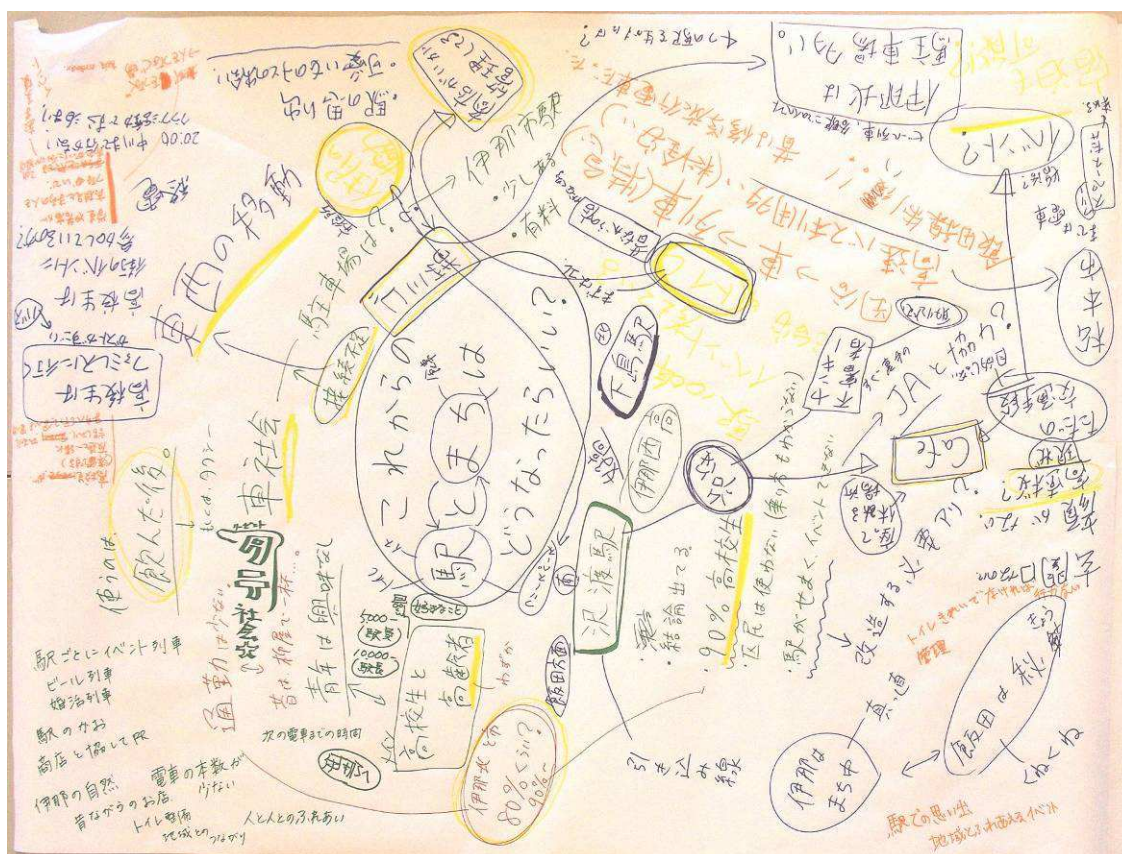
○まとめ

- ・駅（＝街）の活性化、治安維持
- ・利用者、駅、街が明るくなる

○駅やまちにあるもの、欲しいもの

- ・治安（不審者、不良の溜まり場への対応）
- ・維持管理（除雪、トイレトペーパー）
- ・交通の拠点（バスターミナル～伊那北）
- ・地域の情報発信
- ・街や観光の案内所、案内地図、案内看板
- ・自習室、談話室
- ・朝夕に飲食でき、滞在できる店
- ・安いそば屋
- ・本屋、喫茶店、チェーン店
- ・待合室に椅子や暖房
- ・駅長体験、一日駅員
- ・駅前に明るい街灯
- ・駅前に気楽に入れる店舗、本屋
- ・駅周辺の店舗の充実、一店一品活動
- ・駅周辺にマンション
- ・伊那北駅駐車台数70台
- ・駐車場のイベントへの活用（伊那北）
- ・役割分担（交通事業者、住民、利用者）

2 班



○駅やまちのイメージ

- ・飯田線は、くねくねした秘境
- ・飯田線は、修学旅行電車だった
- ・昔ながらの店がなくなる
- ・伊那の自然
- ・伊那はまち中
- ・昔ながらのお店
- ・電車の本数が少ない
- ・通勤は少ない、電車を使うのは呑んだ後
- ・駅に顔がない
- ・駅の利用者は高校生と高齢者
- ・可愛い女の子との出会い
- ・沢渡駅利用者は90%が伊那西高(女子校)
- ・沢渡駅には、ヤンキーや不審者がいる
- ・沢渡区民は使わない
- ・駅は玄関口、交通手段
- ・高校生はファミレスへ行く
- ・青年は興味なし
- ・高校生はイベントに参加しているか不明
- ・高速バスの方が料金安く、利用多い

○駅やまちにあるもの、欲しいもの

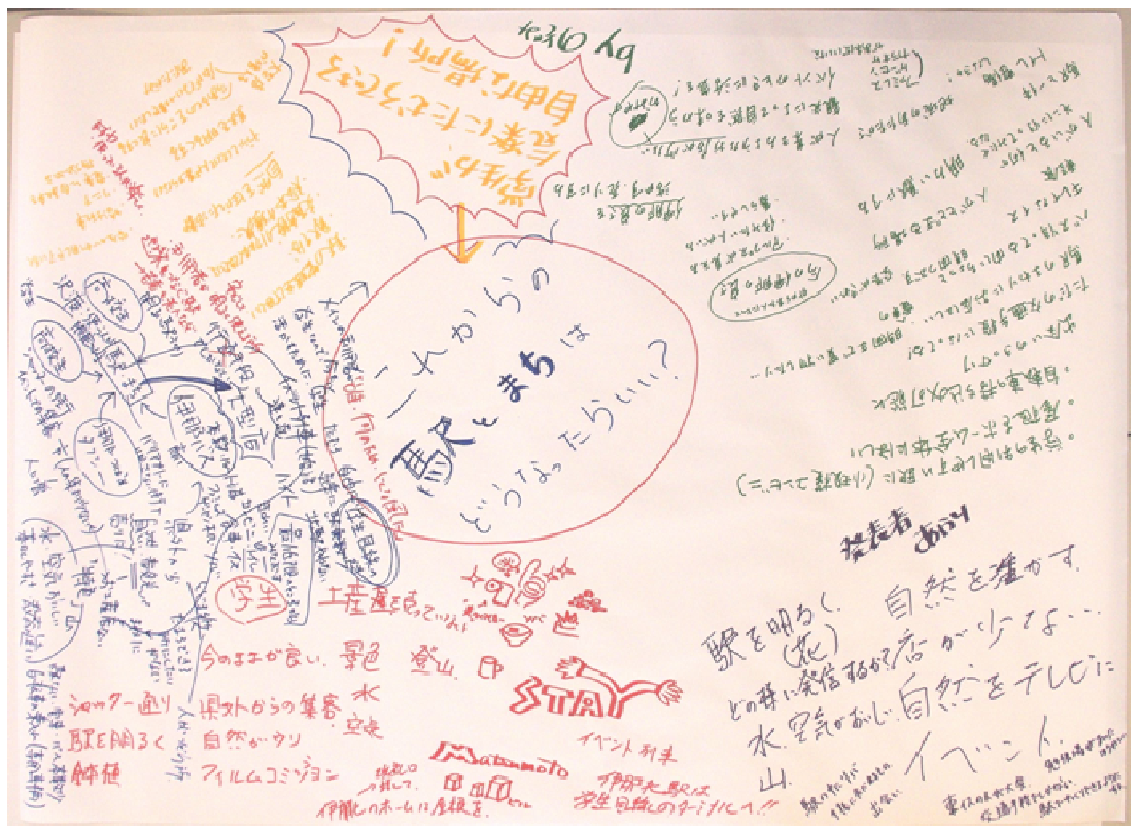
- ・20時に、中川までの終電
- ・若者と地域の人をつなぐ場
- ・就学支援
- ・伊那市駅周辺に有料の駐車場がある
- ・伊那北駅は駐車場が多い
- ・タテ社会をターゲットにした街づくり
- ・東西への移動手段
- ・椅子、トイレ、フリースペース
- ・沢渡駅には治安(防犯)が必要
- ・沢渡駅近くにはJA店舗がある
- ・座って休める場所(カフェ)
- ・各駅ごとのイベント
- ・地域と触れ合い思い出となるイベント
- ・駅開業百年のイベント
- ・トイレ清掃による地域とのつながり
- ・担い手は、高校生と行政と商店街
- ・たむろを作り、つながりを持つ場を創る
- ・フリースペースを設ける
- ・場所をつなぐ駅から人をつなぐ駅へ
- ・若者とベテランのつながり

○電車で欲しいもの

- ・婚活などのイベント
- ・イベント列車(ビール列車・婚活列車)

○まとめ

- ・担い手は、高校生と行政と商店街
- ・たむろを作り、つながりを持つ場を創る
- ・フリースペースを設ける
- ・場所をつなぐ駅から人をつなぐ駅へ
- ・若者とベテランのつながりを持つ



○駅やまちにあるもの、欲しいもの

- ・駅のまわりにお店（小規模コンビニ）
- ・駅そば
- ・ホーム全体の屋根
- ・人が集まるようなお店
- ・出会いのきっかけ
- ・電車の時間までの買い物
- ・ファミレス、ゲーセン、カラオケ
- ・おみやげ
- ・学生がたむろできる自由な場所
- ・学生が使いやすい駅
- ・学習スペース
- ・自然を生かした活動
- ・明るい駅、温かみ
- ・イベントでの集客
- ・きれいな駅、きれいな椅子
- ・ペーパーがあるきれいなトイレ
- ・鉢植え
- ・バリアフリー

○駅やまちのイメージ

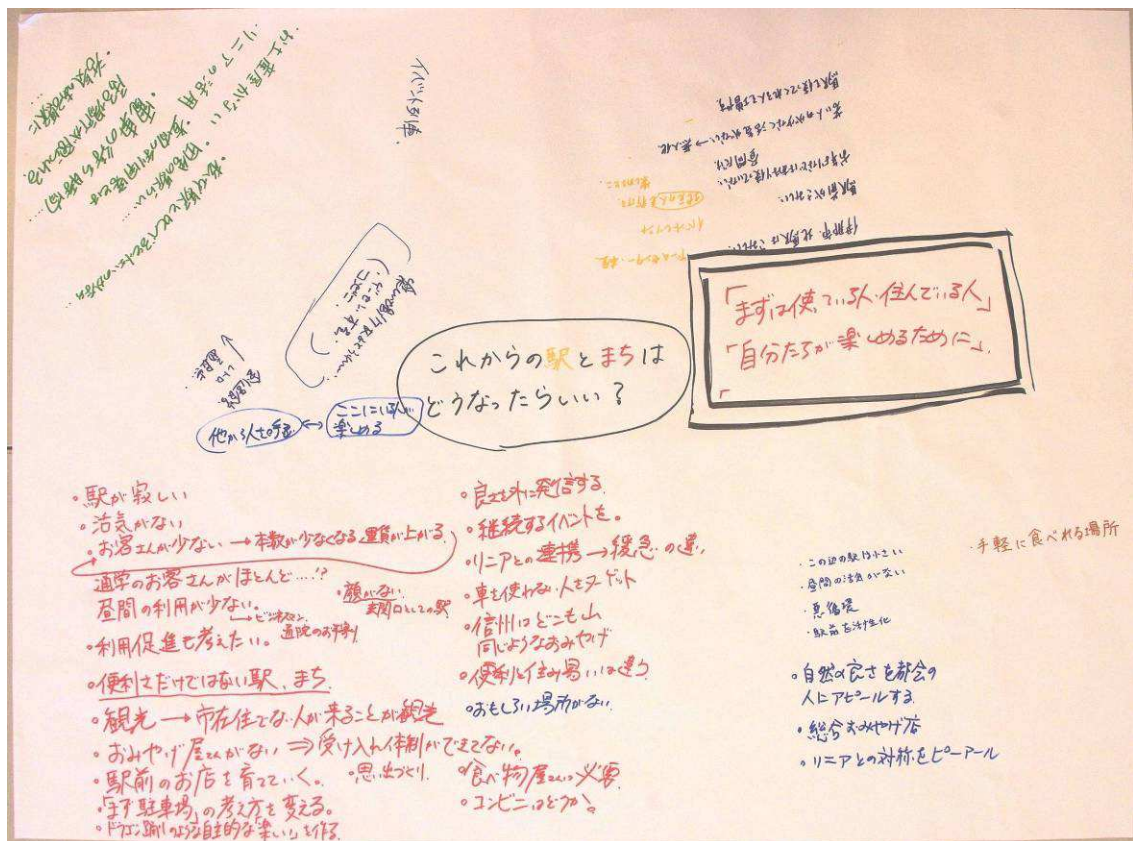
- ・ただの交通手段
- ・人がとどまる場所
- ・今の伊那の良さを知る場所
- ・メイン利用者が学生
- ・シャッター通り
- ・人が集う場所、とどまる所
- ・アルプスが見える
- ・水や空気おいしく、暮らしやすい
- ・バスは運賃高く、ルート本数少ない
- ・フィルムコミッション

○電車に欲しいもの

- ・ 自転車を持ち込み
- ・ 婚活列車
- ・ 自転車の乗り入れ
- ・ 県外からの集客
- ・ イベント列車

○まとめ

- ・ 学生がたむろできる自由な場所



○駅やまちのイメージ

- ・駅が寂しい、活気がない
- ・お客さんが少ない
- ・本数が少なくなる - 運賃が上がる
- ・利用者のほとんどが学生
- ・昼間の利用はビジネスマン、お年寄り
- ・玄関口としての顔がない
- ・駅が小さい
- ・伊那市・伊那北駅は寂しい
- ・お年寄りなどはあまり使っていない
- ・若い人が少なく活気がない
- ・駅が小さい

○駅やまちにあるもの、欲しいもの

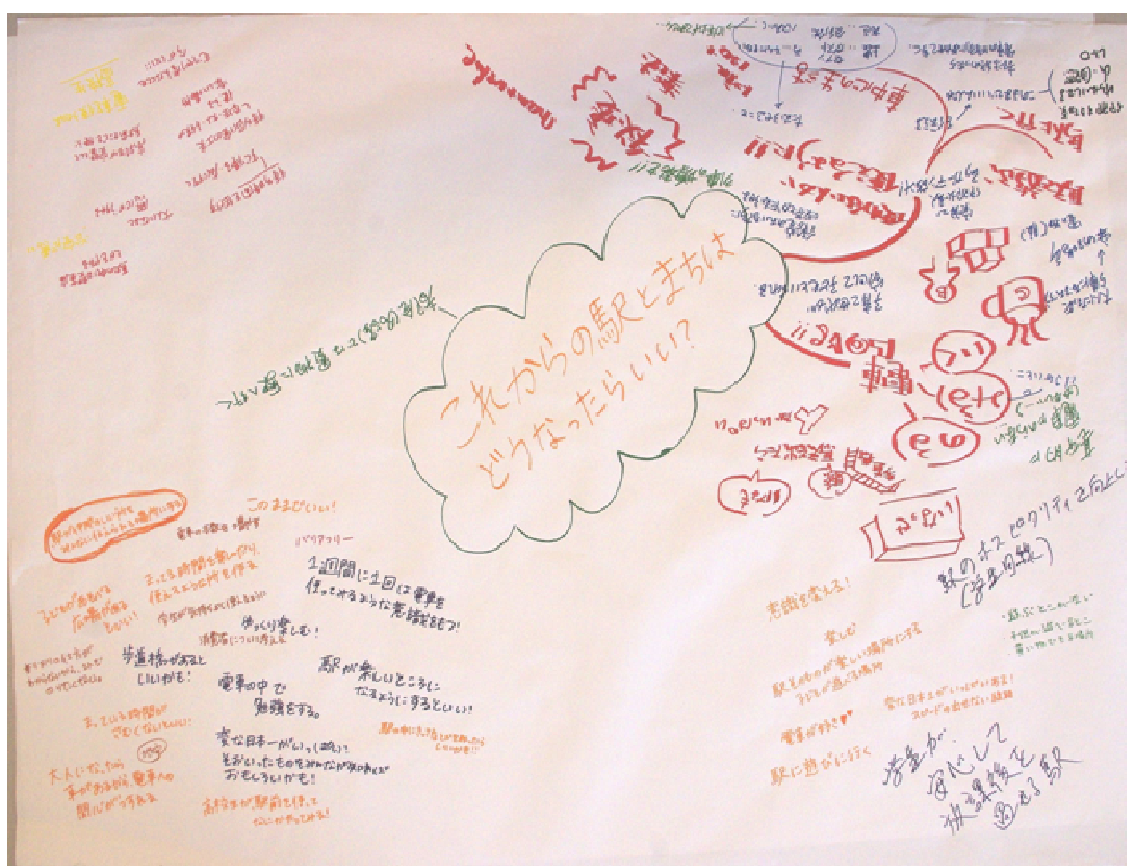
- ・お土産屋
- ・思い出づくり
- ・自主的な「楽しい」場所
- ・昼間の活気
- ・手軽に食べられる場所
- ・継続的なイベント
- ・ゲームセンター、本屋、コンビニ
- ・地元の人も行ける楽しめる所
- ・お土産屋
- ・他から人を呼び込む
- ・ここにいる人が楽しめる
- ・活気のある駅

○電車に欲しいもの

- ・リニアと連携
- ・自然の良さを都会の人にアピール
- ・イベント列車
- ・リニアの活用

○まとめ

- ・他から人を呼び込む
- ・ここにいる人が楽しめる



○駅やまちのイメージ

- ・レトロ
- ・電車の時間に合わせて歩く
- ・電車を使うのは高校生
- ・変な日本一がいっぱい
- ・車があれば、電車への関心うすれる
- ・東京駅を出たら人がいっぱい
- ・都会（名古屋）では買い物に駅に行く

○電車に欲しいもの

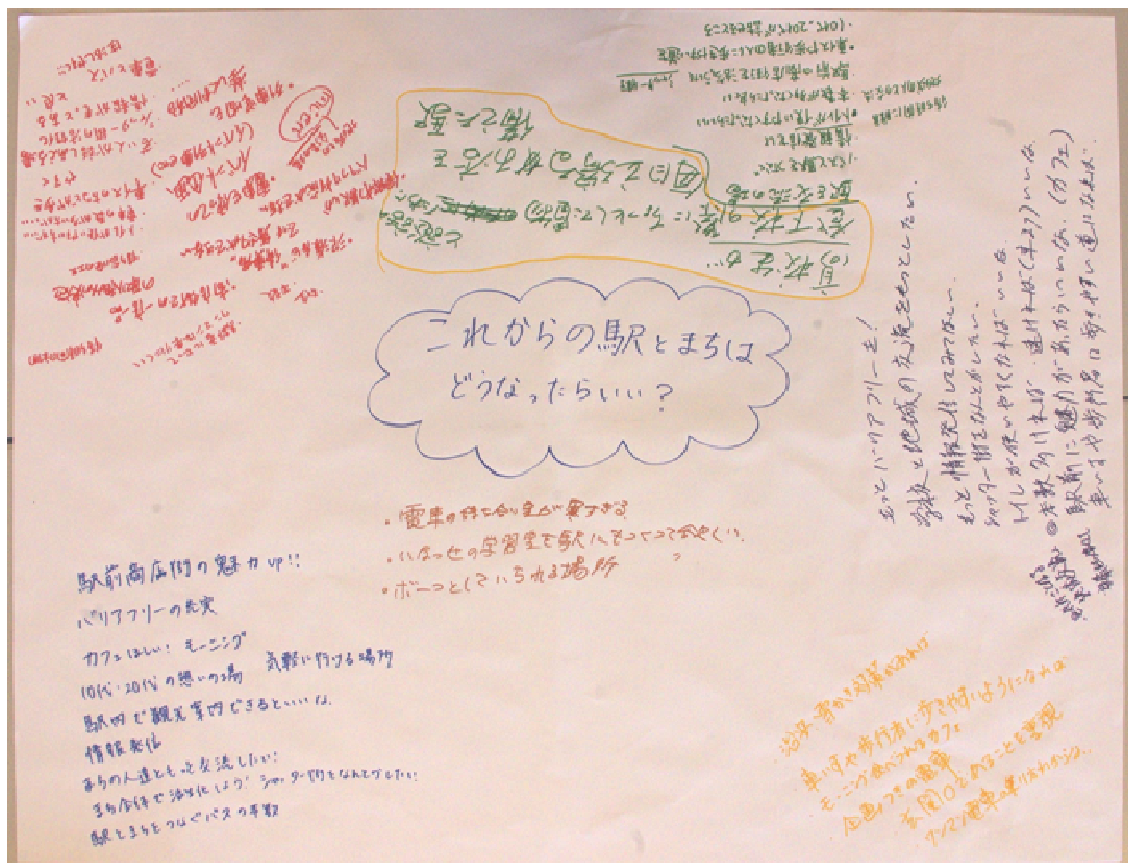
- ・ 電車の本数を増やす
- ・ ゆっくり楽しむ
- ・ 電車の中で勉強
- ・ 列車の増発
- ・ 使わない人が使えるように

○まとめ

- ・ 学生が安心して放課後を過ごせる場所

○駅やまちにあるもの、欲しいもの

- ・学生が安心して放課後を過ごせる場所
- ・高校生が駅前を使って何かできる場所
- ・高校生が実習として使えるスペース
- ・実習で伊那北駅ガーデン設計
- ・ホスピタリティーを向上
- ・子どもが遊べる場所
- ・買い物ができる場所
- ・学生・大人・子供が使える楽しい場所
- ・駅の中に喫茶店
- ・快適な待合室
- ・待合室の工夫、待ち時間を生かす
- ・子育て世代が安心して子どもとられる
- ・バリアフリー
- ・伊那のいい所をみんなに伝えられる場所
- ・駅が伊那のいい所を伝えられる場所
- ・子どもが遊べる広場
- ・いなっせとの連携
- ・歩道橋
- ・電車を使う意識



○駅やまちにあるもの、欲しいもの

- ・世代が異なる地域交流
- ・まちの人達との交流
- ・交流の場、地域の人と交流
- ・気軽に行ける場所
- ・10代、20台の憩いの場
- ・シャッター街の活性化
- ・快適な待合室
- ・学習室
- ・治安、雪かき対策
- ・車椅子や歩行派に歩きやすい歩道
- ・バリアフリーの充実
- ・モーニングが食べられるカフェ
- ・駅内で観光案内、情報発信
- ・10代、20台の憩いの場
- ・地域との交流の場
- ・駅前商店街の魅力UP
- ・商店街での一店一品の取り組み
- ・使いやすいトイレ
- ・談話できる店

○駅やまちのイメージ

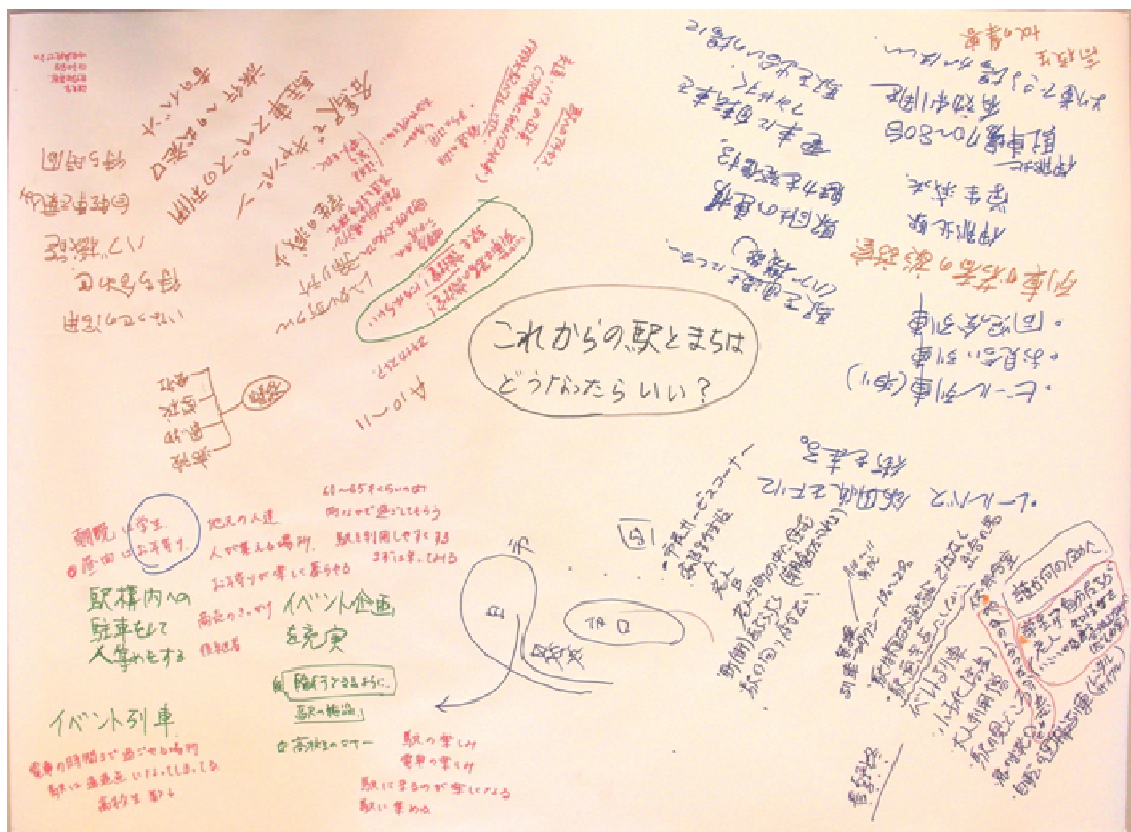
- ・設備が不十分

○電車で欲しいもの

- ・企画付の電車
- ・電車の高速化（車より早く）
- ・電車の増発
- ・電車とバスの連携

○まとめ

- ・高校生が登下校の際にちょっとした買い物と談話のために毎日立ち寄るお店を備えた駅



○駅やまちにあるもの、欲しいもの

- ・伊那北駅駐車場 70～80 台
- ・寄り道できる場
- ・高校生 + α の集客
- ・ハブ機能
- ・駅同士の連携
- ・出会いの場
- ・市民サービスコーナー
- ・朝食が食べられる
- ・談話室
- ・駅のアクセス、交通、バスの起点
- ・伊那北駅バスターミナル
- ・おみやげ屋
- ・駅に談話室
- ・喫茶店、ラーメン屋
- ・友達と話す機会
- ・話す、笑う、ギターを弾く場
- ・レンタサイクル
- ・預り所
- ・各駅でキャンペーン
- ・いなっせの活用
- ・駅構内への駐車をして人集めをする
- ・お年寄りが楽しく暮らせる
- ・商売のきっかけ、後継者
- ・60～65 才町なかで過ごしてもらう
- ・イベント企画の充実
- ・高校生のマナー
- ・楽しみのある駅

○駅やまちのイメージ

- ・伊那北駅学生減った
- ・高校生が主役
- ・列車タクシーー病院
- ・駅は通過点
- ・旅の出发点
- ・J R 構内に他社バス入れず
- ・旅行への出发点
- ・朝晩は学生、昼間はお年寄り
- ・電車の時間まで過ごせる場所
- ・駅は通過点
- ・高校生は減
- ・人が集まる場所

○電車で欲しいもの

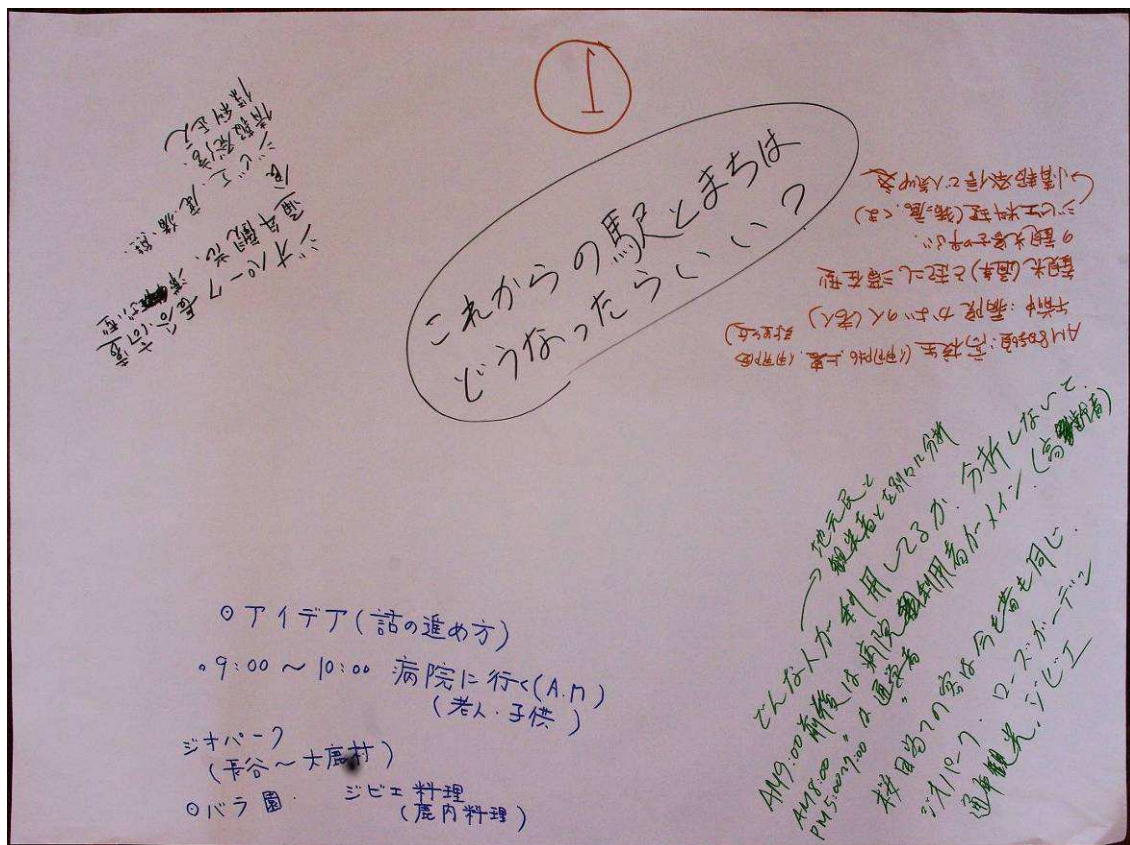
- ・レールバス
- ・ビール列車(泊まり)
- ・同窓会列車
- ・列車が若者の談話室
- ・自転車の運搬列車

○まとめ

- ・列車は若者の談話室
- ・駅も談話室になたらいい

『第2回ワークショップ』

- ①日 程 平成25年3月3日(日) 13:30～15:40
- ②会 場 伊那市創造館
- ③参加者 32名
- ④準備品 模造紙2枚/卓、マジックペン8色/卓、
アンケート用紙1枚/人、飲み物
- ⑤組分け 4人×8卓
- ⑥進め方 ワールドカフェ方式
- ⑦テーマ 「これからの駅とまちはどうなったらいい？」
「若者がたむろせる駅まちそこで何が起こったらステキ」

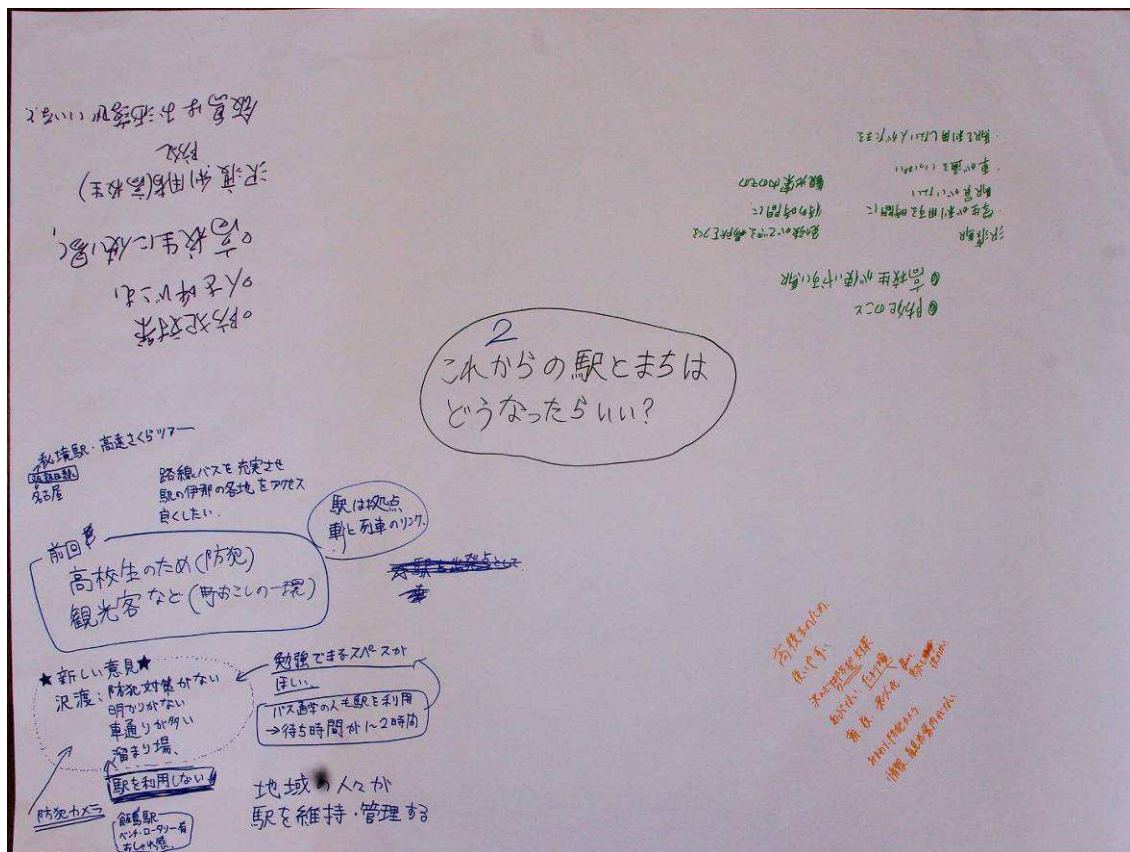


○駅の利用者

- ・どんな人が利用しているか、分析必要
- ・地元民と観光者とを別々に分析
- ・午前9時前後は病院利用者(高齢者)
- ・午前8時前後は通学者
- ・午後5時から7時までは通学者
- ・毎年、お花見で利用
- ・観光(通年)を起し滞在型の観光客を呼ぶ
- ・ジオパーク、ローズガーデン、通年観光、ジビエ、保科正之など

○まとめ

- ・地元の利用者 朝晩は通学者、午前中は病院利用者(高齢者)
- ・観光客はお花見、今後は、ジオパークやジビエなどで滞在型誘客



○電車との連携

- ・観光地への2次交通
- ・路線バスの充実
- ・車と駅のリンク

○沢渡駅

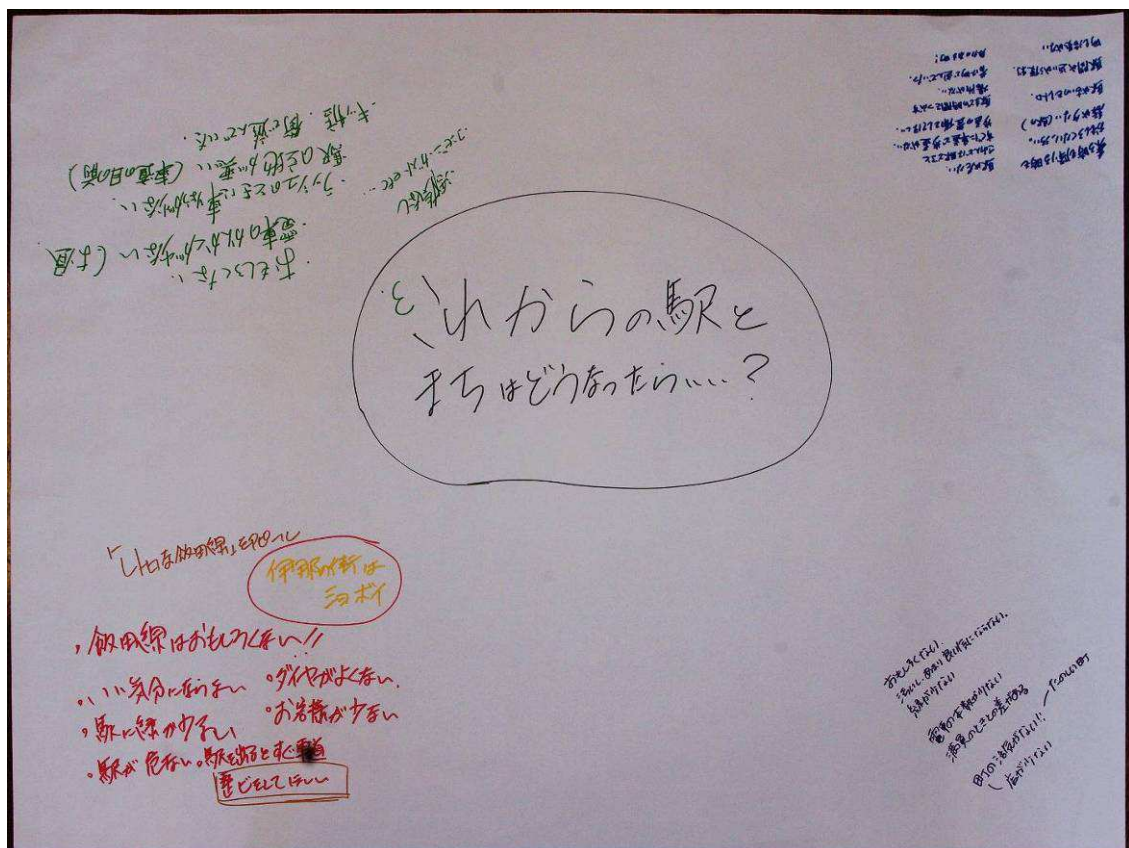
- ・ 学生が利用する時間帯に駅員がいない
車が通る いっぱい
駅を利用しない人がたまる
- ・ 待ち時間に勉強できる場所をつくる

○駅とまち

- ・飯島駅はお洒落で良い
- ・高校生が使いやすい駅
- ・観光案内所が欲しい

○まとめ

- ・ 沢渡駅は、通学時間帯の防犯対策必要
- ・ 電車と観光地を結ぶ案内所や交通が必要
- ・ お洒落な駅が良い



○駅とまち

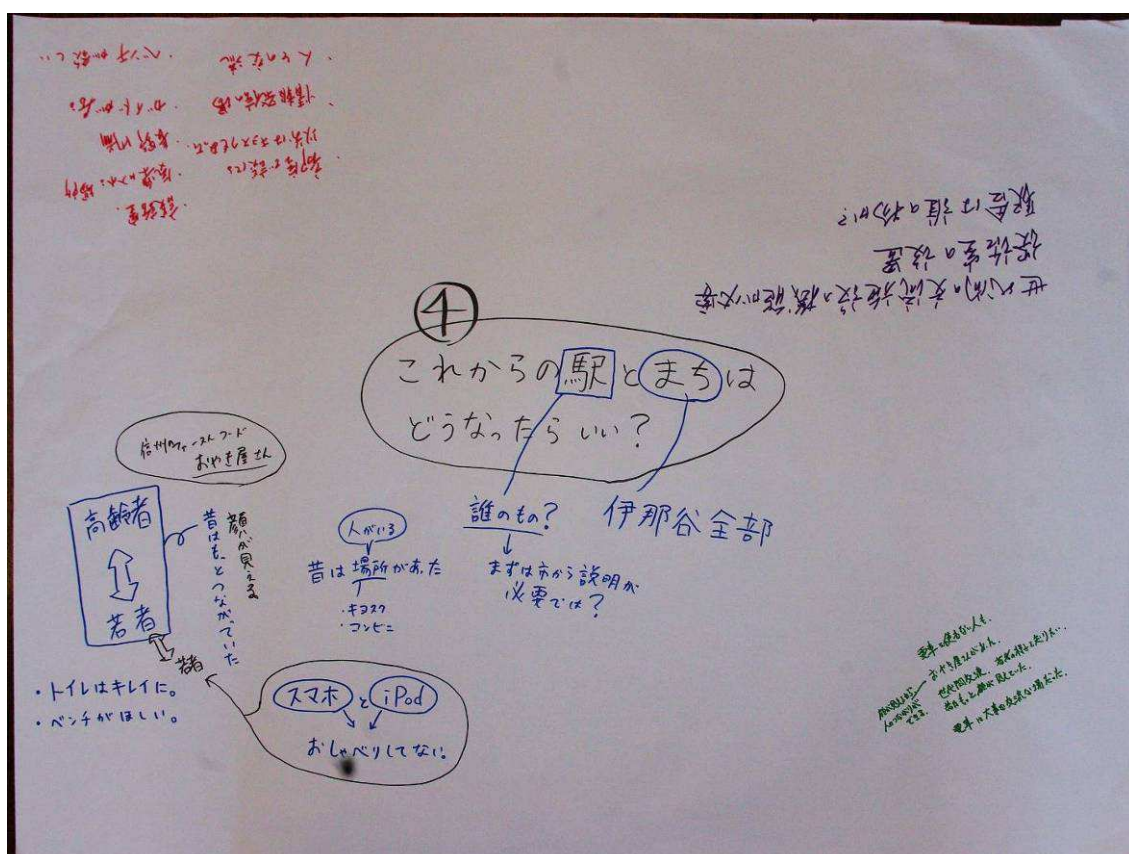
- ・レトロな飯田線
- ・伊那の街は活気がない
- ・沢渡駅前 歩道が必要
- ・待ち時間をつぶす場所がない
- ・汚く、良い気分にならない

○電車

- ・飯田線は面白くない
- ・飯田線はいい気分にならない
- ・駅間が近く便利
- ・ダイヤ良くない

○まとめ

- ・レトロの飯田線をアピール

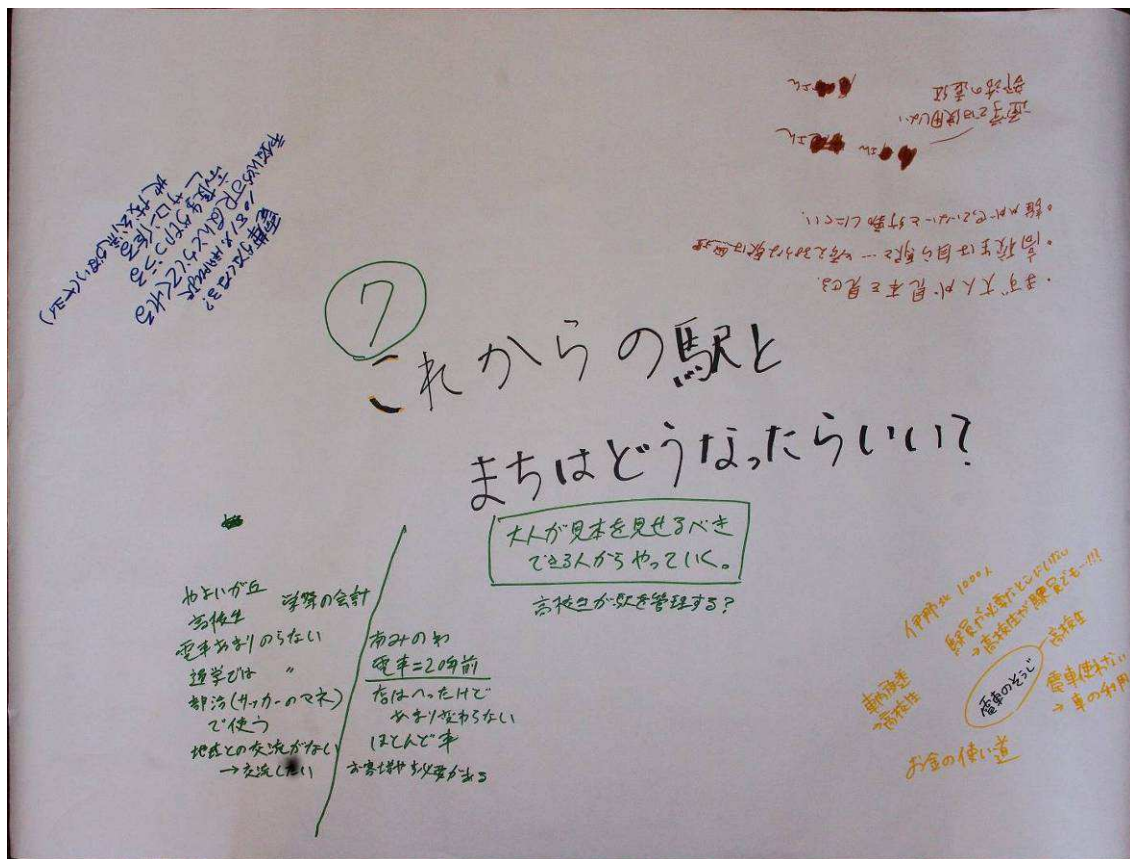


○駅とまち

- ・おやき屋さんがあった
- ・キヨスクがあった
- ・利用者の顔が見えつながっていた
- ・若者の様子が知りたい
- ・交流の場だった
- ・ベンチが欲しい

○まとめ

- ・世代間の交流施設のできる場所が欲しい

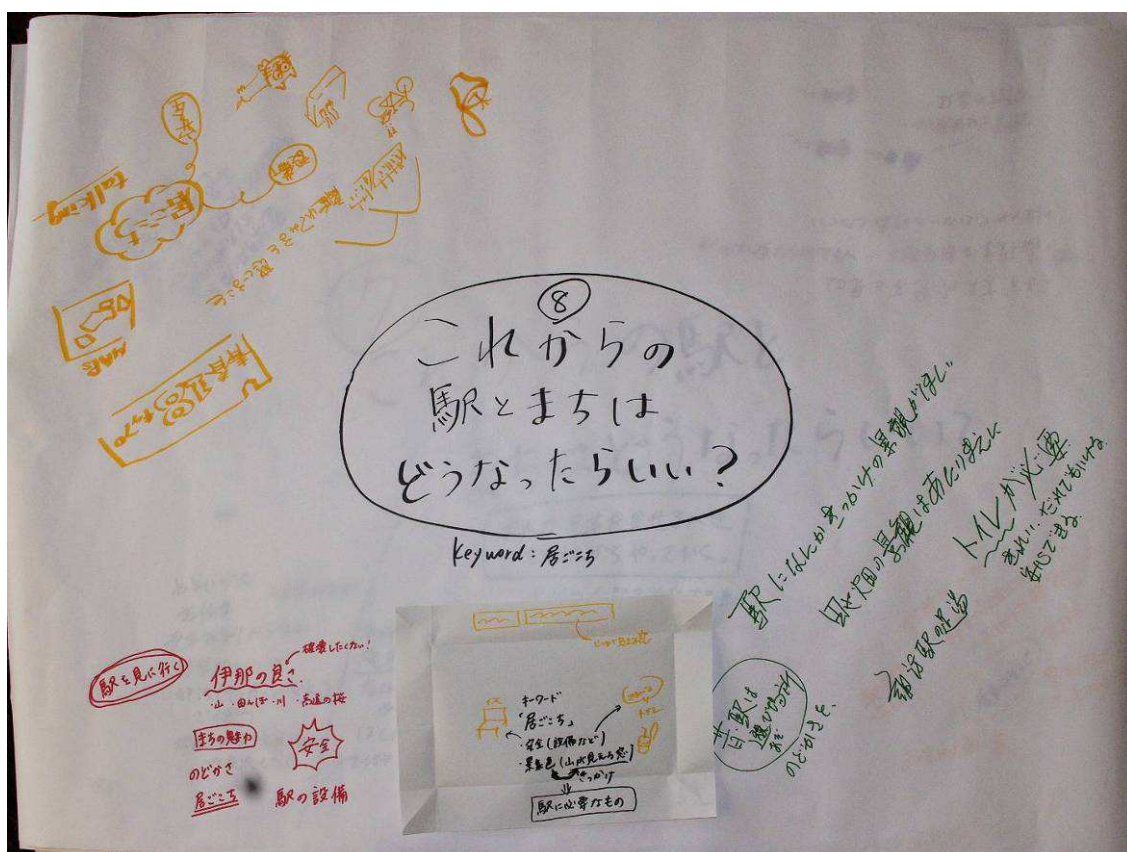


○駅とまち

- ・ 電車は部活遠征で使う
- ・ 地域と交流したい
- ・ 高校生が駅を管理する
- ・ 高校生が車内放送する
- ・ 高校生が駅員
- ・ 高校生が電車を掃除
- ・ 高校背によるサロンをつくる

○まとめ

- ・大人が見本を見せるべき
- ・できる人からやっていく



○駅とまち

- ・まちの魅力を破壊したくない
- ・まちの魅力 のどかさ 居心地
- ・駅前にきっかけが欲しい
- ・きれいで、安心して、誰でもいけるトイレが欲しい

○まとめ

- ・駅に必要なもの
「いごち」「安全」「景色」「きっかけ」

『若者が“たむろせる”駅 まち そこで何が起こったらステキ?』

3班



○何が起こったらいいか？

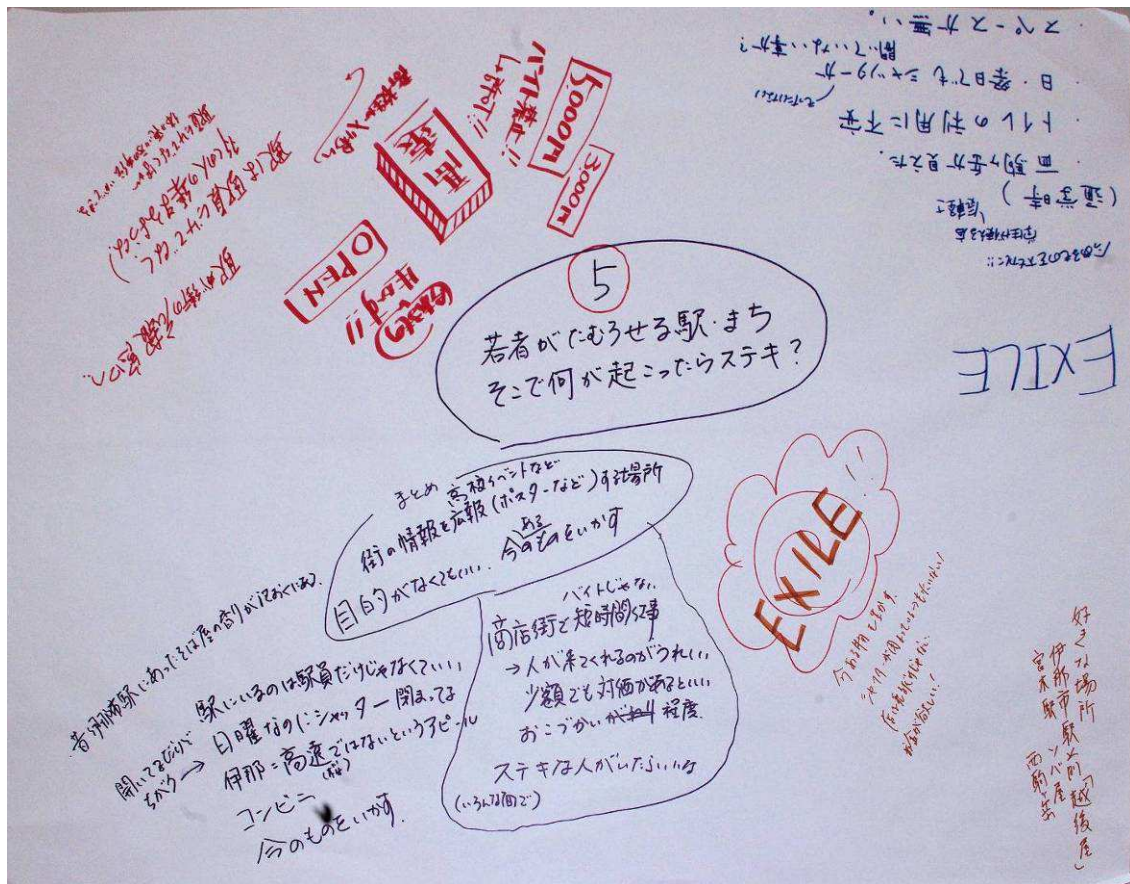
- ・他校との交流、電車利用者以外も
- ・若者が発表できる場所
- ・暖房設備→いろいろを囲んだ交流
- ・空いている車内でカフェ（トロッコカフェ）
- ・広い世代で遊べるゲーム
- ・高校で駅委員会をつくる
- ・掲示板
- ・常に人がいて、人が交流、新しい人間関係

○まとめ

高校生による、高校生の交流

いろいろを囲んだ交流、新しい人間関係



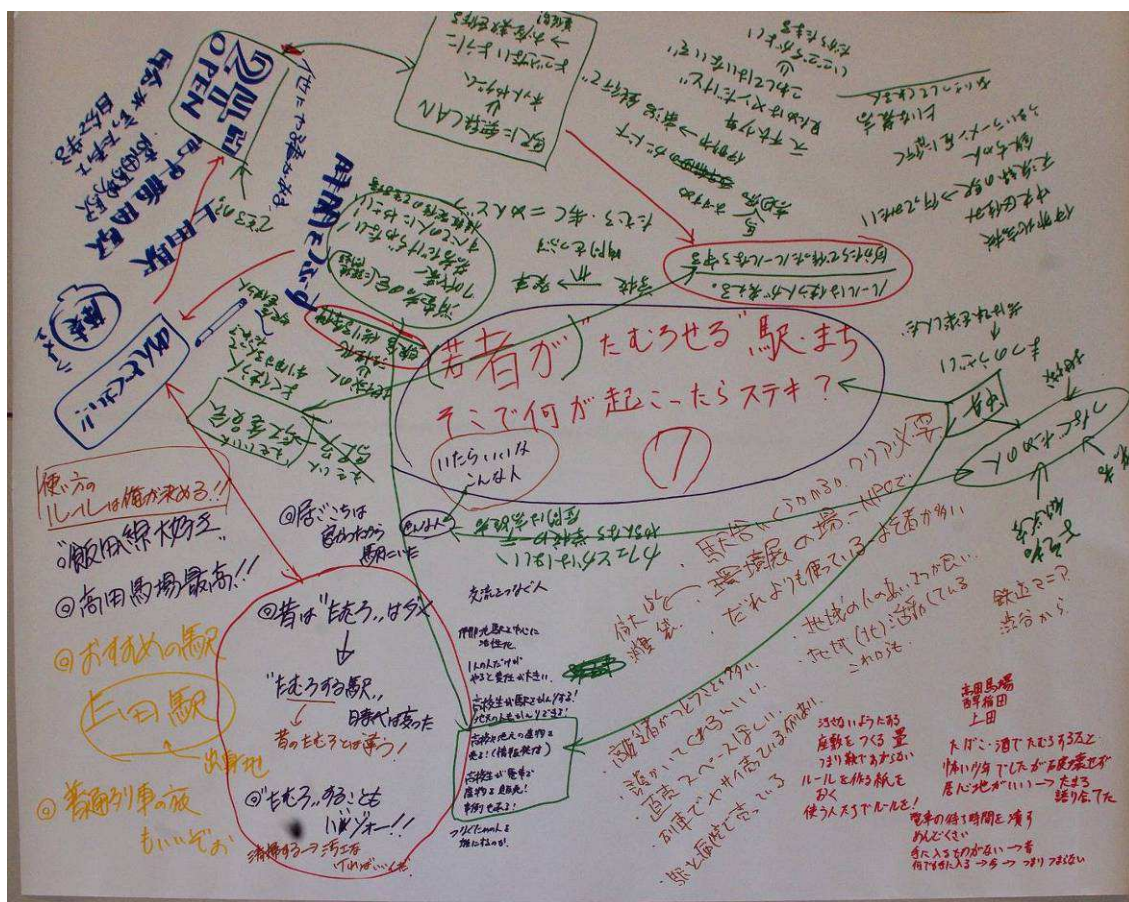


○何が起こったらいいか?

- ・伊那=高遠の桜 出ないことのアピール
- ・高校生が商店街で短時間の仕事 (バイトの許可)
- ・ステキな人 EXILE
- ・今あるものを大切に!
- ・駅が街の広報窓口
- ・駅員だけでなく皆が 体の悪い方の手伝いができる

○まとめ

高校イベントなど 街の情報発信する場所
 高校生が商店街でお手伝い (短時間の仕事)
 ステキな人

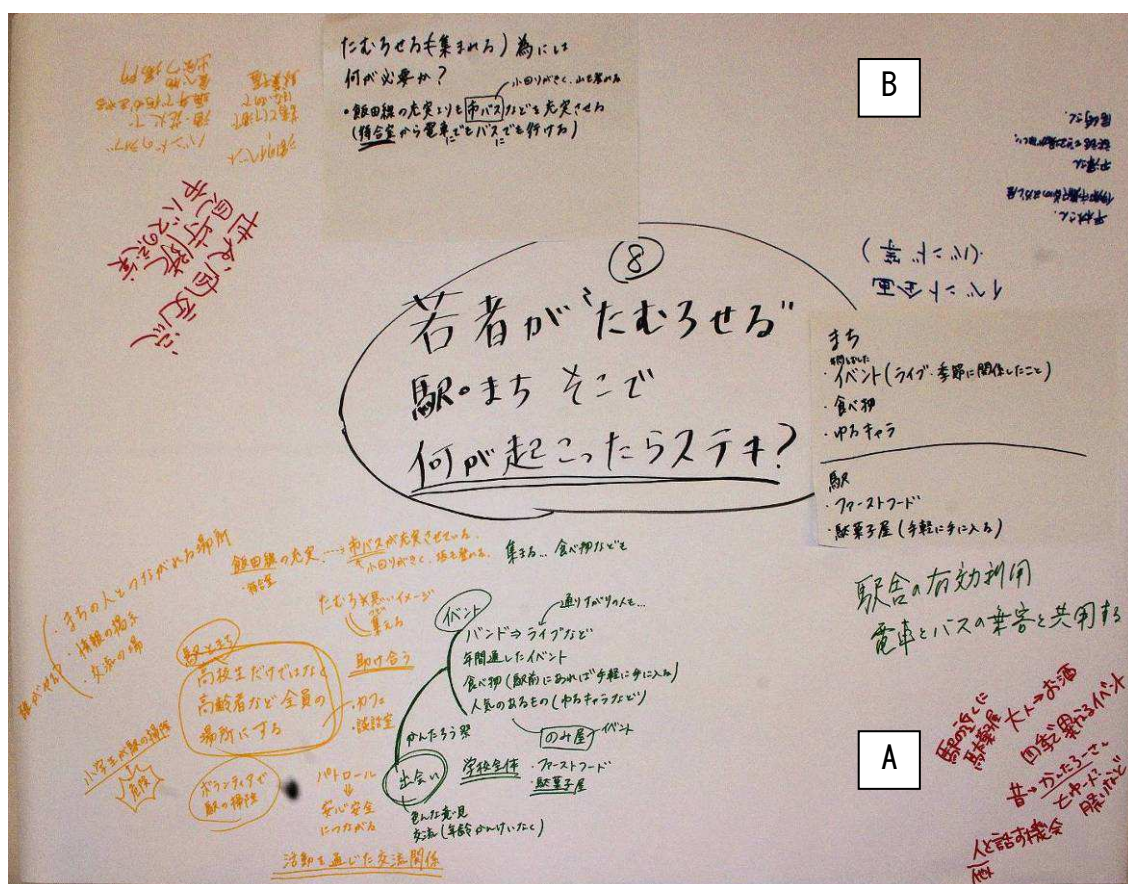


○何が起きたらいいか？

- ・高校生が駅を管理する
- ・地元の人が管理できる
- ・高校や地元の産物を駅や車内で売る
- ・人と人をつなぐための人が欲しい
- ・使う人が考えた自分たちのルール

○まとめ

自分たちが決めルールで使えるスペース
なぐための人（若者、よそ者、観光客、地域）



○何が起きたらいいか？

- ・駅とまち 高校生だけではなく 高齢者など 全員の場所にする
 - ・パトロール 安心安全 につながる
 - ・活動を通じた交流関係
 - ・年間を通したイベント バンド ライブなど 通り返りの人も
 - ・たむろせる（＝集まれる）為には何が必要か？
- 飯田線の充実よりも市バスなどを充実させる 小回りが利く 山に登れる
待合室から 電車にでも バスにでも 行ける

○まとめ

飯田線の充実よりも市バスなどを充実させる
待合室から 電車にでも バスにでも 行ける

『第3回ワークショップ』

- ①日 程 平成25年3月17日(日) 13:30～15:30
- ②会 場 伊那市創造館
- ③参加者 37名
- ④準備品 模造紙2枚/卓、マジックペン8色/卓、アンケート用紙1枚/人、飲み物
- ⑤組分け 4人×9卓
- ⑥進め方 ワールドカフェ方式
- ⑦テーマ 若者とまちがつながって何がしたい何ができる
 - ・事業アイデア
 - ・企画

○出された意見

- ・ 駅前に信大生の女子寮をつくる、美人が多いと観光客が増えるかも。
- ・ 美人が歩く駅前、美人コンテスト
- ・ 高校生が経営、販売できるカフェ
- ・ 内装変える、駅の権利を買う、経営する
- ・ 市町村合同で婚活、異動に鉄道利用
- ・ 駅で高校の先生のおもしろ授業、美女誘致
- ・ 朝食のあるカフェ、気軽に行けて近くにある場所
- ・ 母性あふれる女子、美女が歩く駅前、人が集まる
- ・ 飲食店、美女がやるカフェ、定期を見せたらタダ
- ・ 子どもが遊べる場所、若者が一緒に楽しめる場所
- ・ 趣向が違うカフェ

カフェ 親子づれ若者が気軽にあつまれ

○事業の企画

- ・ what お気軽カフェ
- ・ when 土日から
- ・ 子どもと若者、大学生と高校生、親と若者 の交流
- ・ 若者発信 大学生、高校生
- ・ 雑穀、野菜 高校生がクッキーをつくる、デコを子どもが
- ・ リーズナブル、ガッツリ食べられる、人を迎えてくれる
- ・ 高校生や大学生がイベントを開く、大学生や高校生が子ども相手にイベントを開く
- ・ カフェスペースとイベントスペースに分ける、親、子、学生のエリアを分け、子と学生でイベント

○出された意見

- ・本のリサイクルショップ
- ・駅にその地方の歴史を知らせる
- ・読書スペース、本で若者とおじさん達をつなぐ、老若男女問わず集まれる、みんなの本棚
- ・いない本を持ち寄る、一冊とったら、一冊置いていく
- ・高校生が勉強できるスペース
- ・オススメの本をアピールできる
- ・図書館、図書委員に協力
- ・チョット待った！！若者だけ集まればいいのか？
- ・駅に自分のいない本を持ってくる！！共有する⇒おしゃれ、あきない場所
- ・管理人さん→地域の方々
- ・若者が集まるような店、コーヒーショップ（スタバのような・・・）
- ・若者だけではなく、「皆」が集まる店
- ・和を中心とした店
- ・無料 wifi スポット、喫茶店？
- ・高校生がワイワイ出来る場を、イベントスペースにも
- ・駅舎の有効活用

伊那谷BOOKON

○事業の企画

- ・みんなの本棚、ブックステーション伊那
- ・読んで返す or 自分の一冊と交換
- ・who 飯田線を利用する皆さんと、読書好きな人
- ・when 常時開放(憩いの場)、本の整理はボランティア、いつでも始められる
- ・why 本好きな本をもたらし キッカケをもたらし、年代を越えた交流(出会い)
- ・地域をまわれる、いろんな駅に、いろんな本がある、棚があればすぐにできる
- ・ベンチも欲しい、ソファも欲しい
- ・コーヒースタンドブックカフェ
- ・思い伝える伝言板←おすすめの本、借りたら書く、感想ノート
- ・暇だ。駅に行こう
- ・「～さんの本棚」のコーナーをつくる、本のコンシェルジュ

○出された意見

- ・野菜直売所、肉販売所、文化祭スペース、高校生に肉と野菜を！
- ・バーベキュー、寝る（旅人向け）、カフェ、酒、ワンコイン家庭教師、本（マンガ）が読める場所、レンタル
- ・一日駅長、ローカル線の運転手の育成、発表が出来る場所
- ・無料カサレンタル
- ・電車＋酒

街なか BBQ

○事業の企画

- ・地元の炭を使う、コイン式コンロ、貨物列車を宿泊施設に
- ・皆で集まることで交流が生まれる
- ・学生だけでない、社会人、地元の人、通りすがりの人がよれる、煙の臭いで誘う、旅行者も
- ・コンロは常時使える、BBQイベントは定期的にやる
- ・高校生大学生中心に運営、地元のおじいちゃん、おばあちゃんも
- ・やっぱり焼肉にはビールでしょう
- ・設置箇所は、伊那北駅、駐輪場奥の空き地、丸見えじゃなくて良い。

○出された意見

- ・地域マネー イーナちゃんカード
- ・スポーツイベント
- ・バーベキュー等できる公園
- ・地域のコミュニティー空間、自遊空間、使い方自由
- ・高校生（若者）のおナカ（ふところ）のために
- ・寄ってくところ、靴を脱いで上がれる場所
- ・バーベキューできる公園、ガスプレート、コイン式
- ・オーストラリア シドニーには在る
- ・学習 高校生が高校生を教える、大学生が中学生、小学生を教える
- ・料理や工作など、まちで買い物をし、いなっせで造る
- ・市営ビアホール
- ・若者たちと常時交換できる場
- ・学校公認でアルバイトできる場、給料は地域通貨とし、地元と交流できる様にする
- ・情報発信できる「場」を作りたい
- ・学生達のアイデアをビジネス化できる様にする
- ・ジオ婚活、婚活 OK 、イベント OK、昼の街コン

地域とのゆるーいコミュニティー空間

○事業の企画

- ・名前 ENNGAWA
- ・いつ 一年中（春予定）
- ・誰と 市長、宮下一郎、信大サークル、村づくり応援
- ・地域通貨、イーナちゃんカード、しきいのひくい、入れ替わり、非組織化
- ・運営 やってく内に手が上がる
- ・自由空間 世代の壁を超える場所造り
- ・縁側から入る を造る、冬はコタツ、囲炉裏
- ・学生からの提案 一日執務室 市長、サークル室 常駐 高校生へのアドバイス
- ・「ただいま」の合言葉
- ・学生商店

○出された意見

- ・暮らし、起業サポート
- ・商店街で1000円ツアー、1000円でおいしいもの、楽しいことを見つける
- ・裏通りツアー、お酒をちょっと一杯、知る人ぞ知るお店
- ・飯田線沿いを歩くツアー、歴史を感じる展示
- ・発表会→イベントホール、小さいからこそ 振り幅の大きい活用
- ・ただの「駅」から「ひと」の駅
- ・企画運営のための組織、単発、ボランティアでは限界がある
- ・株式会社、NPO、連絡協議会（住民、学生、行政）
- ・待合室の活用、コミュニティールーム、商品・野菜販売（高齢者、障害者、農家、地域住民）
- ・飯田線ツアー、沿線の個性的、景観の良い地域などを企画し、交流し、日帰り交流ツアーを行う
- ・最寄り駅の「オリエンテーリング」、酒造、そば屋、ラーメン店、その他、季節にあったテーマで

テーマ、歩くツアー、駅から駅へ、新しいものの発見、地域を感じる、食や歴史など

駅から駅へ歩くツアー

○事業の企画

- ・ what 飯田線の歴史ツアー
- ・ when 一週間に一度など好きな人が好きな時に
- ・ why 自分の足で歩くことで伊那谷の歴史を感じる、駅の近くの店
- ・ who 歴史好きの人、郷土史の好きな人など
- ・ 歴史を勉強する場、歴女、好きな人がやる
- ・ 社会科の先生、自分で勉強する、歴史を描いたものが駅にあったら良い
- ・ 伊那路を書いている先生などが参加してくれると良い
- ・ お店の商品などの歴史、駅から駅へ歩いて電車で帰ってくる
- ・ 歴史 戦国時代～、スタンプラリー、一駅ごと歩く、次は同じ駅から
- ・ ひとりひとりで好きなポイント
- ・ 景色を見ながら、教えてくれる、勉強するチャンス、駅に書いてある、歴史の散策
- ・ 商店街で買い物をする、勉強をするチャンス、他所から来た人がよろこぶ

○出された意見

- ・直売所（土産屋）、鹿狩りツアー（ハンター養成所）、ゲストハウス（安宿）
- ・シカ、猪など加工場、フットパス
- ・上農レストラン、伊那の農家、信大、高校
- ・美女が集まるポイントをつくる、建築雑誌に載るグッドデザイン、多目的コミュニティールーム
- ・若者ビアホール（市営）
- ・スポーツで集まる
- ・伊那北駅から月一で長距離列車出る、特別列車、祭り
- ・大学との情報共有ステーション
- ・伊那谷酒造バー、誰でも厨房レストラン

美女が集まるグッドデザイン多目的コミュニティールーム

○事業の企画

- ・美女が集まる、美女になれる、美女としゃべれる
- ・美女を育てる、マスコミに出す
- ・誰がやる、設計と公共で、運営は市民で
- ・街の人や高校生が運営していく、時にカフェ、時に野菜直売所、時に学習室
- ・駅の一部を大胆に改修、照明や雰囲気ですれもが美しくなる、フォトジェニック
- ・電車も映り込む→撮り鉄ご用達ポイント
- ・目立つ駅舎

○出された意見

- ・伊那北駅構内にあった元飲食店スペースを使って高校生とかの実習店舗ができないか。
- ・伊那北駅貨物カード後を整備してパークアンドライドができないか。
- ・駅ナカ本棚、車内販売、駅中 BBQ、月一特別列車走らす
- ・アニメのモデルとなった現地を案内できる場所、案内コーナー
- ・朝市、農学部直売所、健康志向の商い人々が集まってくれるといい
- ・親子連れカフェ、ローメンをもっとオシャレに
- ・バーベキューコンロ、直売所のある駅
- ・朝市、朝を元気に、若者が出店、フードコート、地元のものを使って生産者が野菜を
- ・市民サービスコーナーをつくる、駅周辺に若者高校によるお店難しいかも
- ・伊那北駅は構内広いので防犯の面で心配ある、交番など
- ・親子＋若者 女性が戻る、歩くスピードで、駅から駅へ歩くツアー、
- ・「酒」をからめる。グッドデザイン、特別列車祭り、フットパス
- ・伊那北駅の無人化、不定期のイベントホール、むしろ伊那市駅の充実に力を入れる
- ・キヨスク、伊那谷弁当がやっていたような事
- ・市の運営で損してでも続けていく方法を考える
- ・伊那北発、朝から元気に朝一、能作物、創作物、食べ物
- ・伊那市に住む大学生や高校生で農に関するイベントを定期的にやりたい
- ・市内、市外にかかわらず若者が活躍できる場として駅を利用する
- ・朝一若者が出店したり、空き店舗を利用

伊那北駅発 朝から元気に朝一

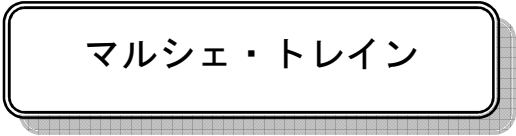
○事業の企画

- ・伊那北駅ロータリーで協力できないか。月一イベントでなく、でも毎日だと続かない
- ・w h o 高校生、大学生、障害者、高齢者
- ・w h y 地域との交流、伊那市以外の人でも利用してほしい。
- ・w h e n 春から夏、月一？週一？毎日？
- ・伊那北駅の元々ある場所を使いコスト削減
- ・年配の方、退職した人に店を見てもらう、ボランティア？
- ・地元のものを使って朝市、野菜、無農薬、ローメン、商店街の商品
- ・出店希望者を求める、野菜販売所も見る

○出された意見

- ・ 駅から活性化、フラット半日行けるツアー
- ・ 伊那谷のくらし、自然の魅力を紹介するプログラム
- ・ スタバ、イナカフェ、綺麗な駅、地元の気を使って、道の駅、電車を置いて、フィルムコミッション
- ・ 伊那北生たちと一緒にゴミ拾い、伊那谷の魅力あり
- ・ 使っていない電車の中をたむろできる場所に地域のものを使ってつくる
- ・ エキナカ…電車をつかってくれる、電車を置いて「たむろせる」ところ、駅から活性化
- ・ まち歩きイベント、震災サポート、スターバックスで地産豚汁売る！
- ・ 世界一オシャレな Ina Café、InaKita Tourist、Ina×Inaca×Café＝オシャレ
- ・ 日本一有名な駅、地域の本を使う、内装に地域材
- ・ 水戸岡 鋭治デザイン、木質オツ、オシャレ駅
- ・ 電車を置いてたむろせる空間
- ・ 究極超人あーるイベントみたいなロケサポート
- ・ 清掃活動 ボランティアでなく、高校交流、高校生同士の交流
- ・ 起業サポート、転入者（外からの人）への案内、出会い、ビジネスサポート、起業したい人

- ・ 学生 むらづくり支援隊、地域づくり支援隊
- ・ 行政 ポートランド、視察、地域で
- ・ 先生 学校と地域のつながり
- ・ 高校生 地域とのつながり、弥生が丘高校はいいところ
- ・ ジビエ、野菜、地物、木材加工、名物載せて売りに行く、マルシェトレイン
- ・ 小さなツアー会社（ツーリスト）がたくさんあるといい、駅にこういう人がいるといい
- ・ 魅力、人が集まる、道の駅、グリーンファーム（地域を知る）
- ・ 市役所、高校生、先生、図書館長、大学生



マルシェ・トレイン

○事業の企画

- ・ 引込線に列車、普段は「たむろせる」Caféor フリースペース
- ・ たまに地産食材レストラン
- ・ 月に一度 地産物乗せて旅に出る マルシェ市場
- ・ いろんなツアー企画
- ・ 世界一オシャレなカフェ、

○事業のアイデア

- ・ 入りやすさ、全天候型屋外公園
- ・ 美女が来たくなるまち
- ・ 集える場所＜空間＞、運営する若者
- ・ 学生だけでなく、地元の人も参加してもらえる場
- ・ ベンチ、OPEN な空間、CafeStand、FreeSpace
- ・ 学生だけでなく、地元の人も参加してもらえる場
- ・ 若者と大人の集うまち、発信できるまち、若い人の発想を形にする
- ・ 美女、電車、昼街コン、歩けるスピードで景色を見る
- ・ おしゃれなベンチ、屋根、コーヒー、勉強、おしゃべり、公園 景観＋商業
- ・ B級グルメ、ローメン、おしゃれな食べ物に！
- ・ ネットワークづくり、様々な人が集まれる空間、学生がつくる＋大人→発信
- ・ 商店街を巻き込む、若者たちと大人が連携→参加しやすい

女性がよってきたくなるまち

○事業の企画

- ・ 事業 行政とがんばる商店街公園計画
- ・ 伊那北駅 ⇄ 商店顔 ⇄ 伊那市駅 駅と駅の間の道、一車線にする、公園にする
- ・ 伊那市や市外の女性＋つられて男性も（彼氏、夫、家族） また来たくなる
- ・ 女性…看護学科、保育士、福祉関係、観光業、雑貨屋さん、スイーツ系
- ・ ディズニーランド、オリベストリート

『第4回ワークショップ』

- ①日 程 平成25年4月28日(日)
13:30～14:00 説明、伊那北駅見学
14:00～14:40 商店街まち歩き
14:40～15:00 伊那市駅見学
15:30～16:30 話合い・まとめ
- ②会 場 伊那北駅、伊那市駅、伊那市創造館、商店街
- ③参加者 22名
- ④準備品 模造紙2枚/卓、マジックペン8色/卓、飲み物、駅前地図1枚/組
デジタルカメラ2台/組、下敷き1枚/組、車椅子1台/組
- ⑤テーマ
- ・実際に駅や商店街を歩いてみての感想、気づいた点
 - ・駅で、〇〇が〇〇をしているといい
- ⑤様 子
- ・伊那北駅見学



・まち歩き

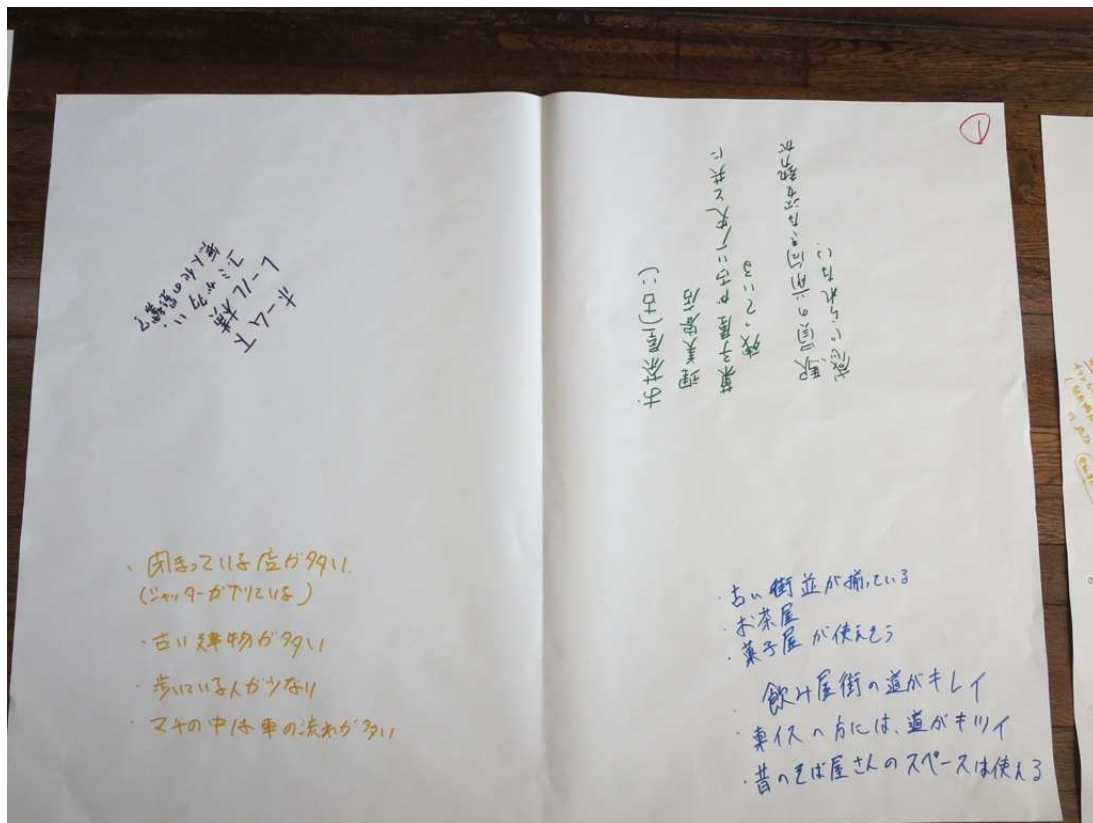


・伊那市駅見学



～ 実際に駅や商店街を歩いてみての感想、気づいた点 ～

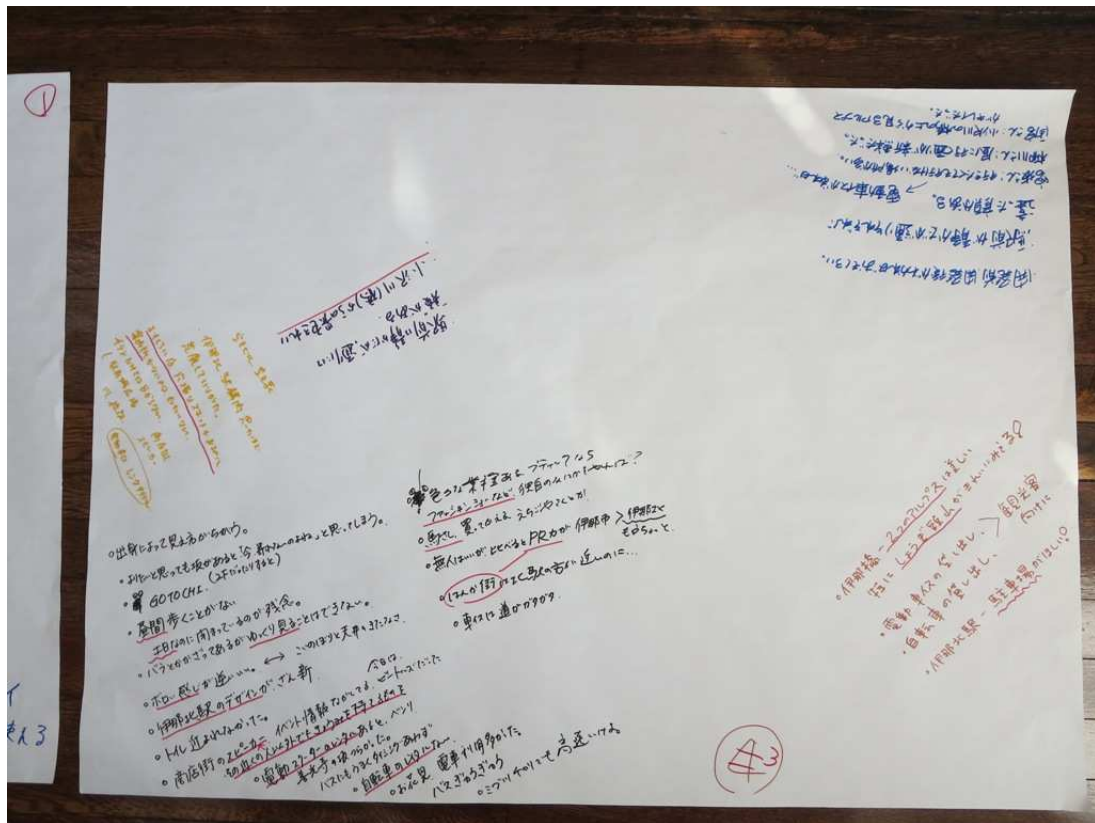
1 班



(出された意見)

- ・ホーム下レール横にゴミが多い
無人化の影響？
- ・閉まっている店が多い (シャッターが下りている)
- ・古い建物が多い
- ・歩いている人が少ない
- ・マチの中は車の流れが多い
- ・古い街並みがそろっている
- ・お茶屋、お菓子屋、理美容室が古い歴史とともに残っている
- ・駅員の前向きな姿勢が感じられない
- ・飲み屋街の道がキレイ
- ・車椅子の方には道がきつい
- ・昔のそば屋さんのスペースは使える

- ・イベントをやったら面白そうなスペースがある
(川の周りでバーベキューとか)
- ・蔵を改造したショップを開いたら楽しそう
- ・上農の農林委員会の花市はすぐに売り切れになる
花市と連携して、何かをイベントを
- ・使える空間はある
活用したら、いい建物もある（例えば、土蔵）



(出された意見)

- ・出身によって見え方が違う
- ・よりいたいと思っても坂があると、「今、寄れないのよね」と思ってしまう
- ・昼間歩くことがない
- ・土日なのに閉まっているのが残念
- ・バラとかが飾ってあるが、ゆっくり見ることはできない
- ・ボロイ感じが逆にいい⇔こいのぼりと天井の汚さ
- ・伊那北駅のデザインがざん新
- ・トイレに近寄れなかった
- ・商店街のスピーカーからイベント情報が流れている
(今日はビートルズだった)
→放送内容を、その近くの人以外にでも興味を持てるものに
- ・お花見の時は、電車の利用が多く、バスも満員だった
→電動のスクーター、自転車のレンタルがあると便利
(三峰川沿いからでも高遠に行ける)
- ・いろんな業種のあるブティックな街を目指す
→ファッションショーなど、独自の何かをやれば?
- ・馬刺しを買って帰ってもらおう
- ・無人化はいいけど、伊那北駅は伊那市駅と比べると、PRが足りない
- ・繁華街は伊那北駅の方が近いのに・・・

- ・車椅子は、道がガタガタ
- ・伊那橋—2つのアルプスは美しい（特に将基頭山がきれいに見える）
- ・伊那北駅に駐車場がほしい
- ・開発前、開発後が分かれると面白い
- ・駅前が静かだが通りそれぞれに違った顔がある
- ・昼に行く通りが新鮮だった
- ・小沢川の橋の上から見るアルプスがキレイだった
- ・電動車イスがなければ、行きたくても行けない場所が多い
- ・面白い店、穴場の素敵な店が載っている案内所があるといい

4 班

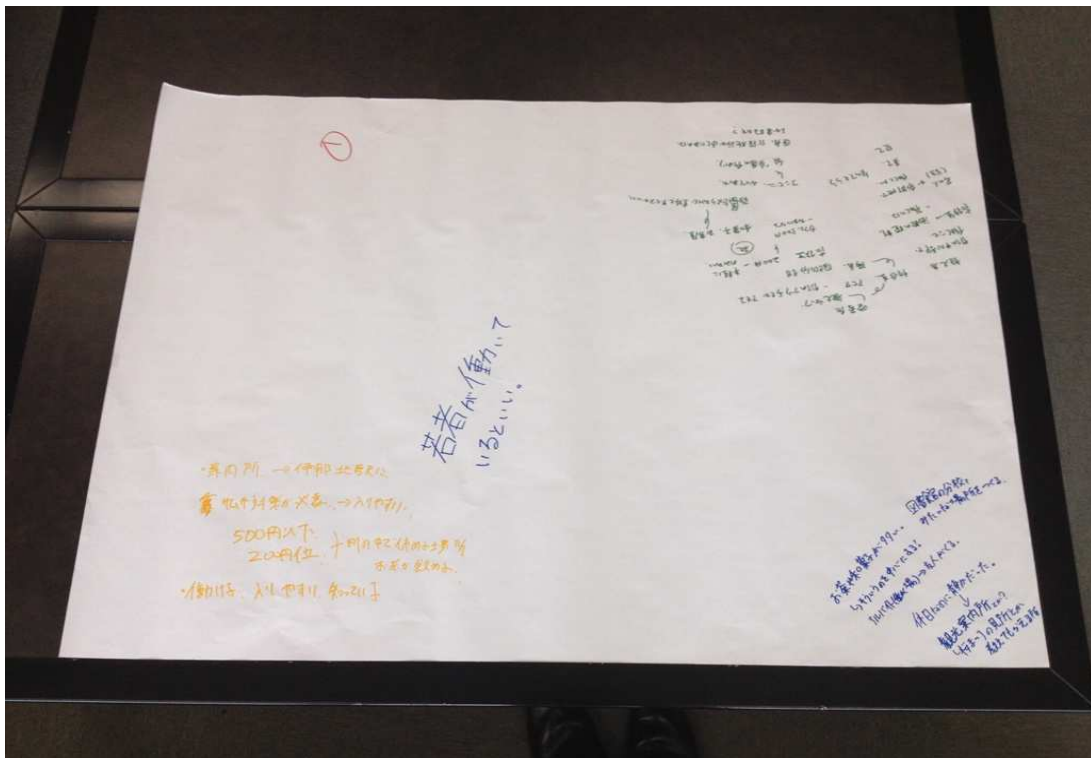


(出された意見)

- ・以前に、映画喫茶があったことを知らなかった
- ・自転車置き場を整理して活用する
- ・伊那北駅を建て替えて、駅の近くにボーリング場を立てる
- ・車椅子に乗ったら、普段とは違う目線だった
→道路がガタガタだとつらい、裏道がキレイだった
- ・伊那北駅の近くに行けるお店がない
- ・今と昔では店が違う
- ・伊那北駅の近くに放置自転車が多い
- ・入ってみたいお店があった（うどん屋、家族で行ける食堂）

～ 駅や駅前で〇〇が〇〇をしていると嬉しい ～

1 班

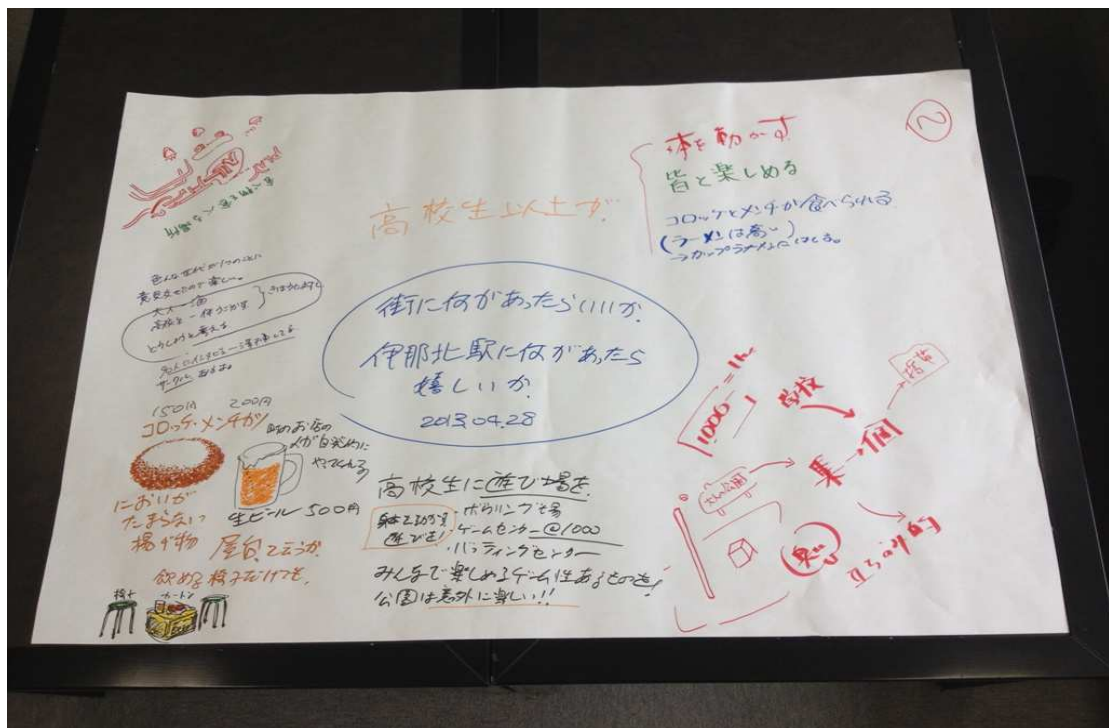


(出された意見)

- ・お茶や和菓子を売っている店が多く、そういったお店にアルバイトを増やせば、友人が商店街に遊びに来る！
- ・休日だったのに静かだった
 - 桜祭りの見どころを教えてもらえるところを作る
 - 例えば、「観光案内所」をとかを作る！！
- ・かつてあったコンビニは、交番の代わりに医療・介護施設の近くにあれば、人が来るかな？
- ・若い人（学生）が市役所で働くといい
 - 来て、見て、知ってもらう
- ・待合室を喫茶店や図書館の分室を作ればいいのかも
 - 寒さ対策は必要
- ・500円以下で、お茶が飲めるような休むことができる場所ができるといい

(結論)

若者が働いているといい

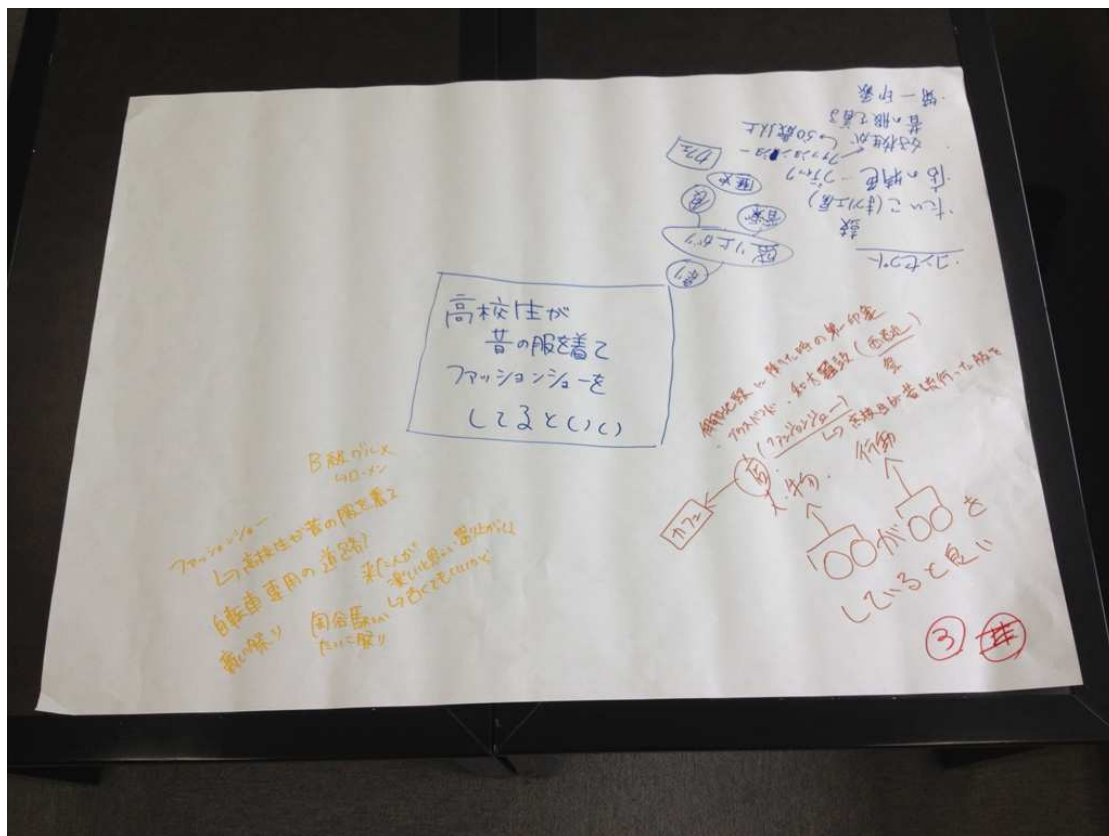


(出された意見)

- ・ 高校生に遊び場を提供する
 - ボーリング場、ゲームセンター、バッティングセンターのような身体を動かす遊びを!
 - みんなで楽しめるゲーム性のあるものを! 公園は意外と楽しい!!
- ・ 食べ物のにおいが漂っていると、人が集まる
 - においがたまらない揚げ物 (150 円のコロッケ、200 円のメンチカツ)
 - 屋台じゃなくても、飲める机と椅子があるだけでもいい

(結論)

高校生以上が皆で楽しめる場があったらいい

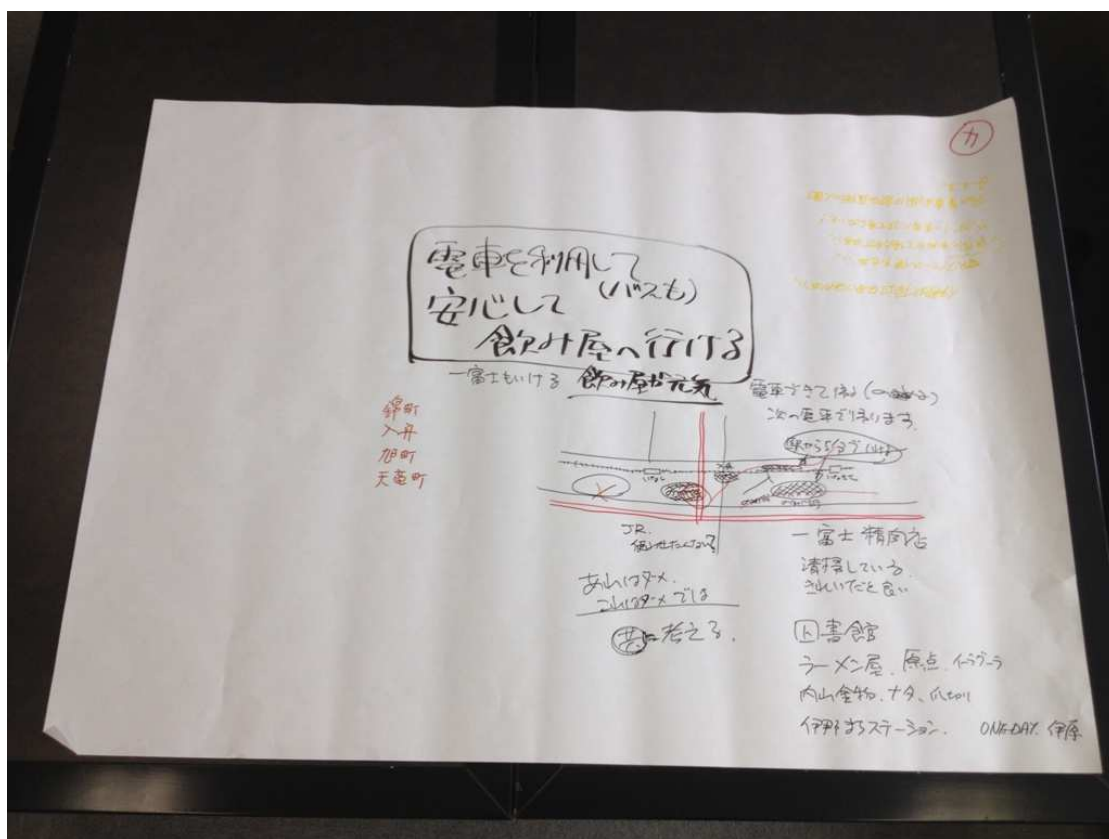


(出された意見)

- ・服を売っている店が多かったから、その特徴を生かす
- ・高校生が昔の服を着るファッションショーの開催
- ・自転車専用の道路があると安心できる
- ・来た人が楽しいと思ってくれると盛り上がる
- ・新しい祭りを計画してみる
- ・駅を降りた時の第一印象が大切
→例えば、ブラスバンドや和太鼓の演奏をしていると、盛り上がっているように見える

(結論)

高校生が昔の服を着て、ファッションショーをしているといい



(出された意見)

- ・伊那北駅周辺は厚みがない
- ・JR スペースが使われていない
→民間でありながら、協力的ではない。やっぱり一緒に JR が考えないと。
- ・夜の電車利用は飲み屋街の人たちで増える
- ・精肉店は清掃されていて、きれいだったと思う
- ・図書館、ラーメン屋、金物屋、伊那まちステーションを活用

(結論)

安心して飲み屋に行けるまちづくりをするといい

『第5回ワークショップ』

- ①日 程 平成25年6月8日(土)
13:20～14:00 沢渡北駅周辺見学
14:30～15:30 創造館で意見交換
- ②会 場 沢渡駅、伊那市創造館
- ③参加者 25名
- ④準備品 模造紙2枚/卓、マジックペン8色/卓、飲み物
- ⑤テーマ
- ・ 沢渡駅を歩いてみての感想
 - ・ 沢渡駅の「掃除」を「続けていく」ためには？
 - ・ 沢渡駅の掃除を続けていくために、最初に何をすべきか？
- ⑥様 子

・ 沢渡駅見学

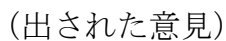


・ 通学路確認

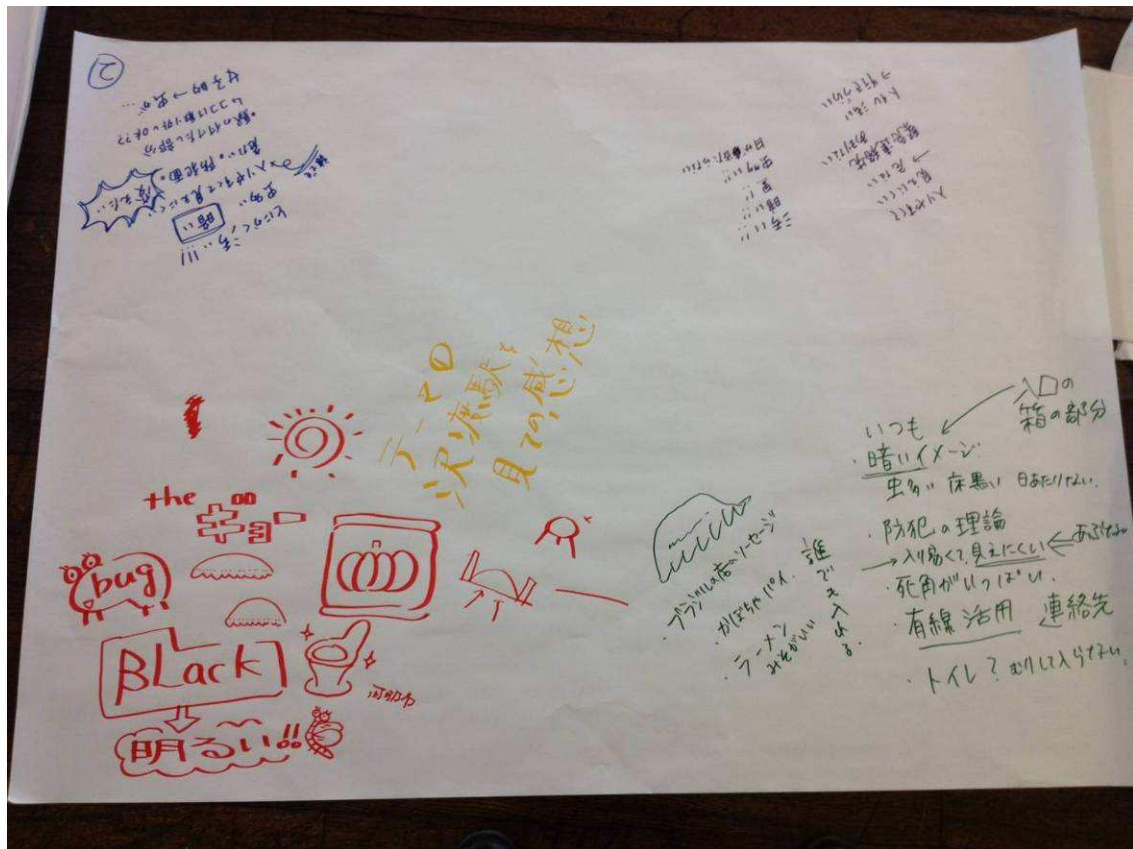


・ 駅周辺散策



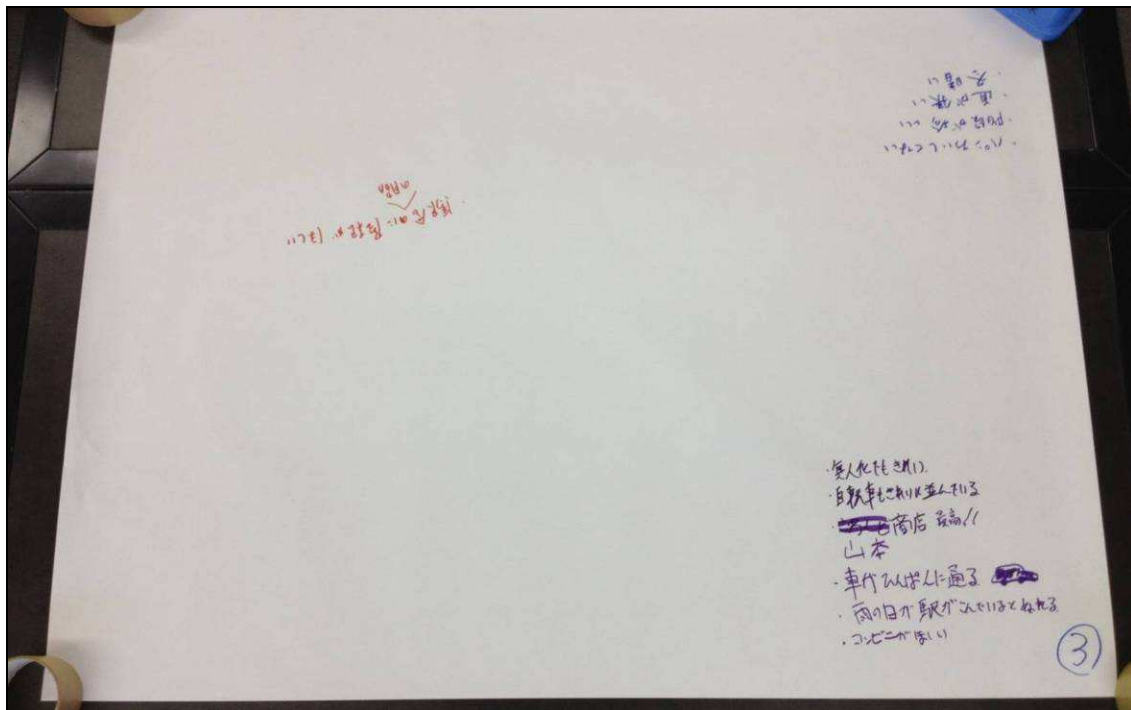


- 54 -



(出された意見)

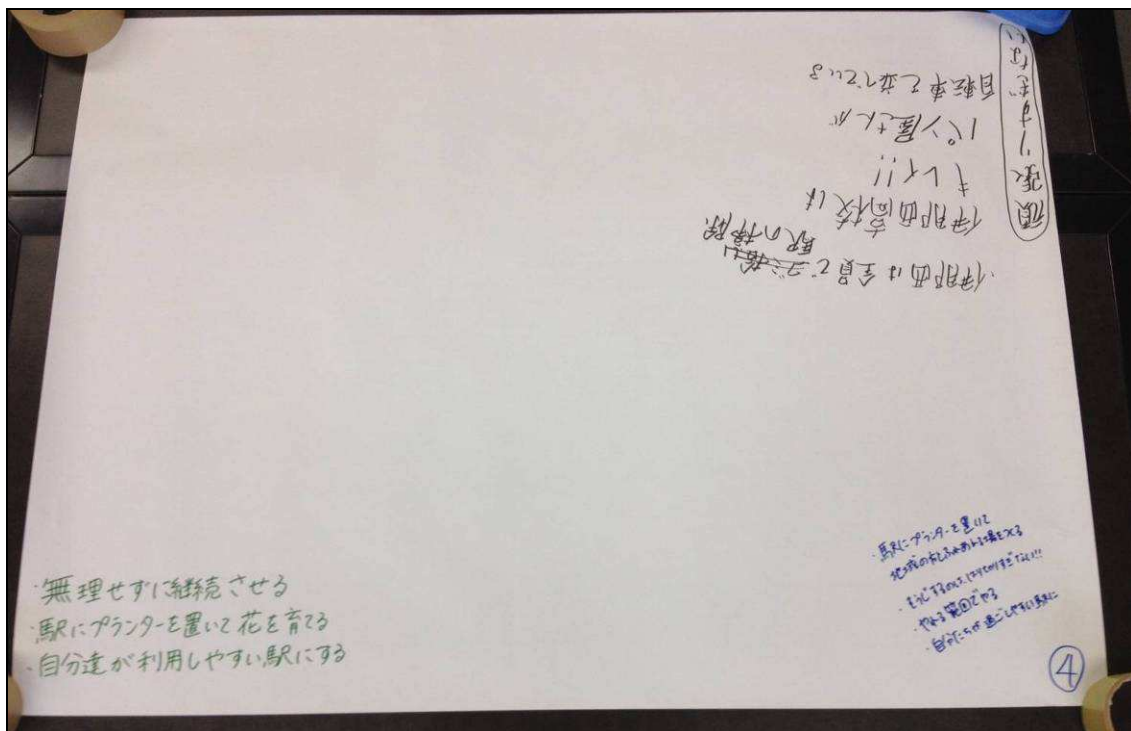
- ・ 入り口の箱の部分がいつも暗いイメージ (虫多い、日当たりない、床黒い)
- ・ 防犯の理論では、入り易くて見えにくく誰でも入れる場所は危ない
- ・ 死角がいっぱい
- ・ 有線を活用する
- ・ トイレは無理して入らない
- ・ 女子的には、虫が...
- ・ トイレが汚いから、行きづらい
- ・ 緊急連絡先が少ない



(出された意見)

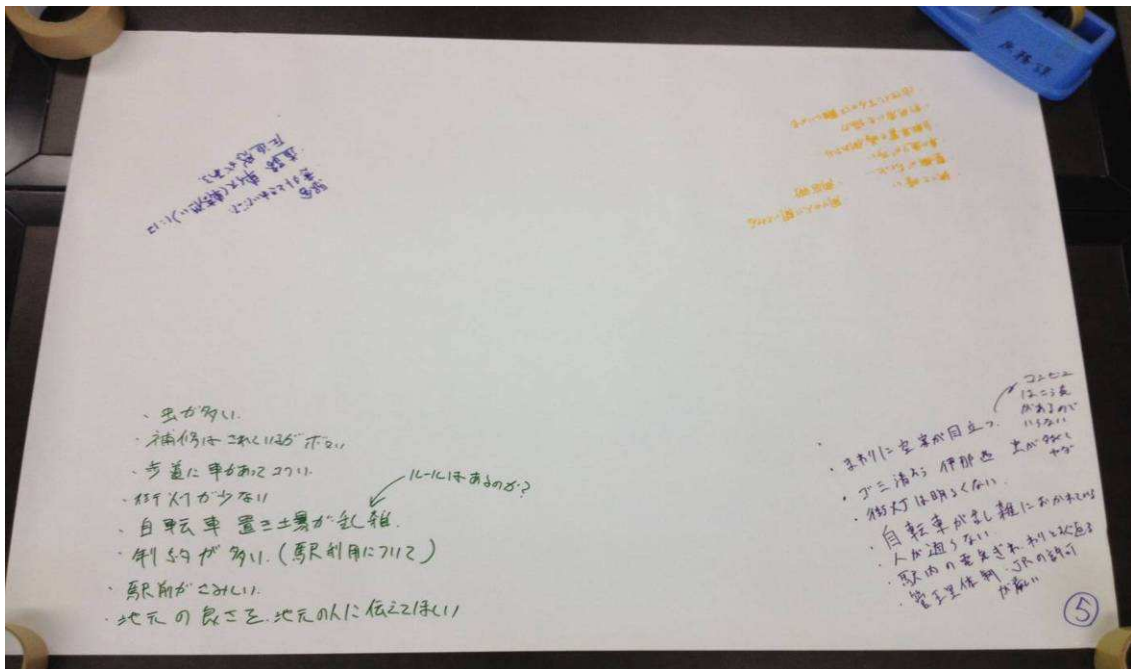
- ・無人化でもきれい
- ・自転車もきれいに並んでいる
- ・山本商店 最高！！
- ・車が頻繁に通る
- ・雨の日の駅が混んでいると濡れる
- ・コンビニがほしい
- ・階段が珍しい
- ・道が狭い
- ・冬は暗い
- ・駅舎の脇に屋根がほしい

4 班



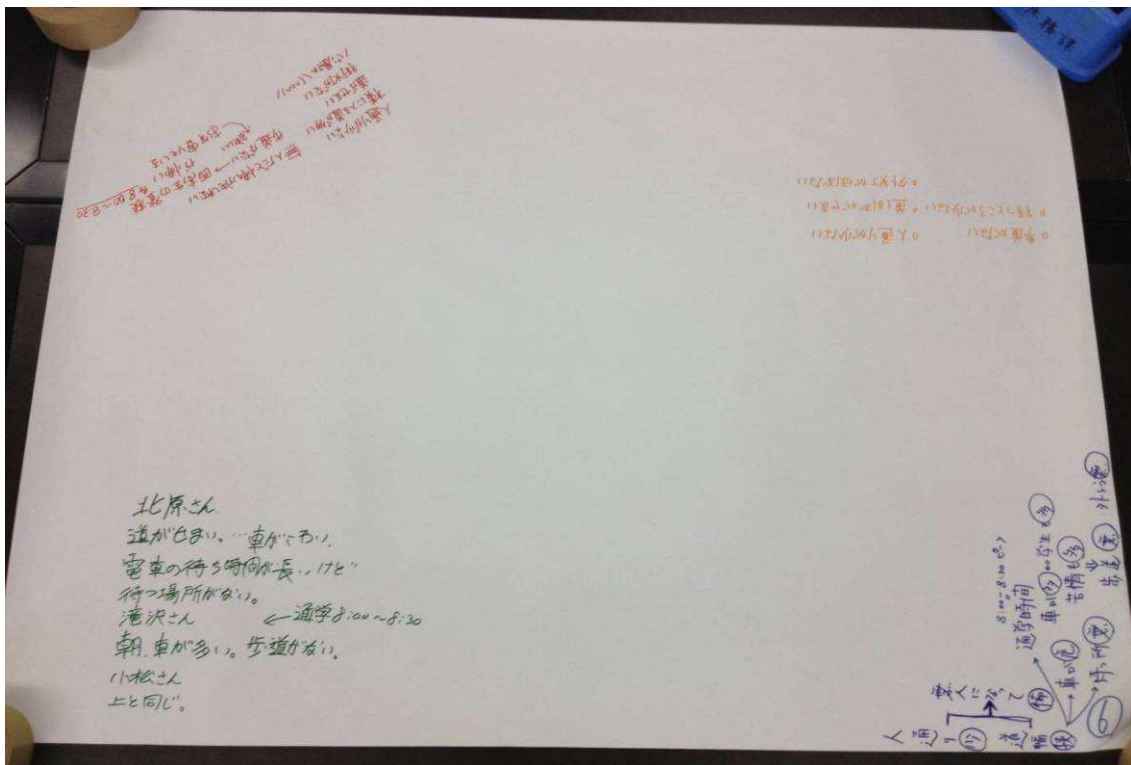
(出された意見)

- ・無理せずに継続させる
- ・駅にプランターを置いて花を育てる
- ・駅にプランターを置いて、地域の方とふれあいの場をつくる
- ・自分たちが利用しやすい駅にする
- ・掃除をするのは張り切り過ぎない！
- ・やれる範囲でやる
- ・自分たちが過ごしやすい駅に
- ・頑張りすぎない
- ・伊那西高校はキレイ！！
- ・パン屋さんが自転車を並べている



(出された意見)

- ・補修はされているがボロい
- ・自転車置き場が乱雑
- ・制約が多い（駅利用について）
- ・駅前が寂しい
- ・地元の良さを地元の人に伝えてほしい
- ・まわりに空家が目立つ
- ・街灯は明るくない
- ・自転車が乱雑に置かれている
- ・人が通らない
- ・駅内の電気切れはわりと直ぐに直る
- ・JRの許可が厳しい
- ・整備がちょっと
- ・車の通りが多い
- ・自転車置き場倒れたら...
- ・利用者にも協力
- ・活性化するのは難しいかも
- ・周りの人に聞いてみる
- ・駅舎 意外ときれいだった
- ・道路、車椅子（車高低い）には圧迫感がある

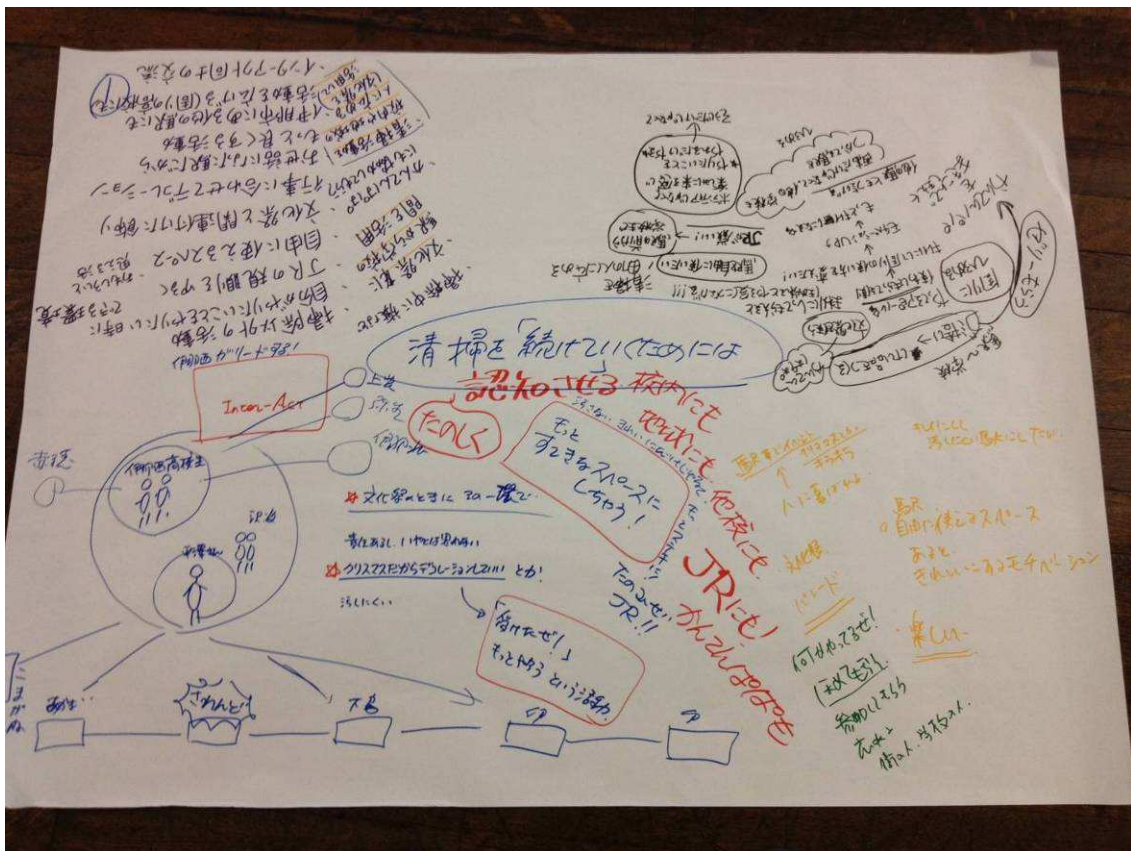


(出された意見)

- ・道がせまい、車が怖い
- ・電車の待ち時間が長いけど、待つ場所が無い
- ・朝、車が多い、歩道が無い
- ・人通りが少なく、道が狭い→無人駅になって怖い
- ・車が多い、学生も多い、苦情も多い→歩道が無い、街頭が無い
- ・待つところが少ない
- ・街頭がほぼない
- ・歩道がほしい
- ・伊那西の生徒さんの登校が怖い（お年寄りもいる）

～ 沢渡駅の「掃除」を「続けていく」ためには ～

1 班



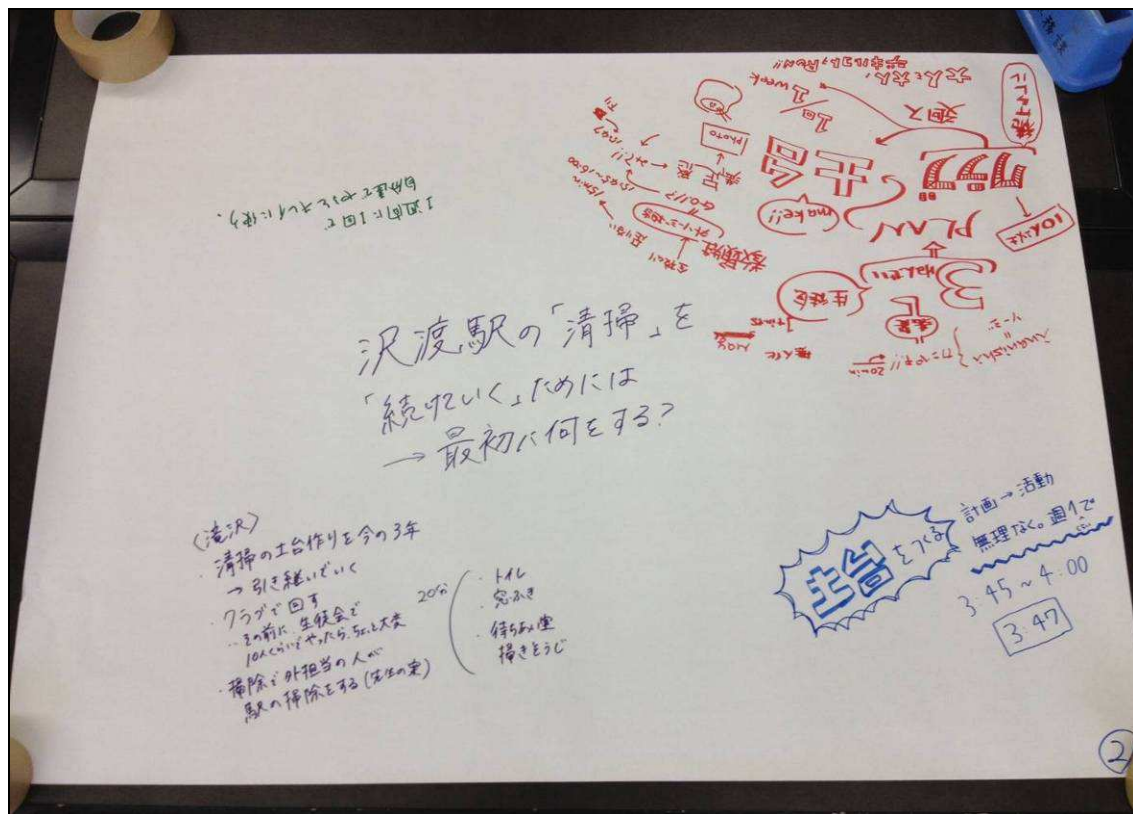
(出された意見)

- ・文化祭のときにその一環で
- ・クリスマスだから、デコレーションとかしていい→「ウケたぜ！」もつとやろうという協力
- ・何かやってるぜ！ほめてもらう、参加してもらう
- ・参加してもらう、広めて、街の人、学校の人
- ・駅でイベント、人に喜ばれる
- ・キレイにして、汚しにくい駅にしたい
- ・駅に自由に使えるスペースがあるときれいにするモチベーション
- ・ゴミ拾い→景品を作る→かんてんパパを巻き込んでしまえ
- ・やってるアピール！
- ・使わせてもらっている側→キレイにして周りの使い方を変えたい！
→モチベーションUP
→もっとキレイになる
- ・他の駅ともつなげる
- ・周りに知ってもらえ、ほめられるとやる気につながる！
- ・駅を自由に使いたい！
- ・JRが厳しい→駅の前から学校まで

- ・ボランティアじゃなくて楽しみに来る感じ
- ・やりたいことをやれるだけやる
- ・掃除中に旗など
- ・文化祭に駅から学校の間を活用
- ・かんてんばばにも協力してもらう
- ・清掃活動を校内や地域の人に広める（文化祭を活用して）
- ・掃除以外の活動
- ・自分がやりたいことをやりたい時にできる環境
- ・J Rの規制をゆるく
- ・自由に使えるスペース
- ・文化祭と関連付けて飾り
- ・行事に合わせてデコレーション
- ・インターアクト同士の交流

（結論）

文化祭などで、校内・地域の人に広める

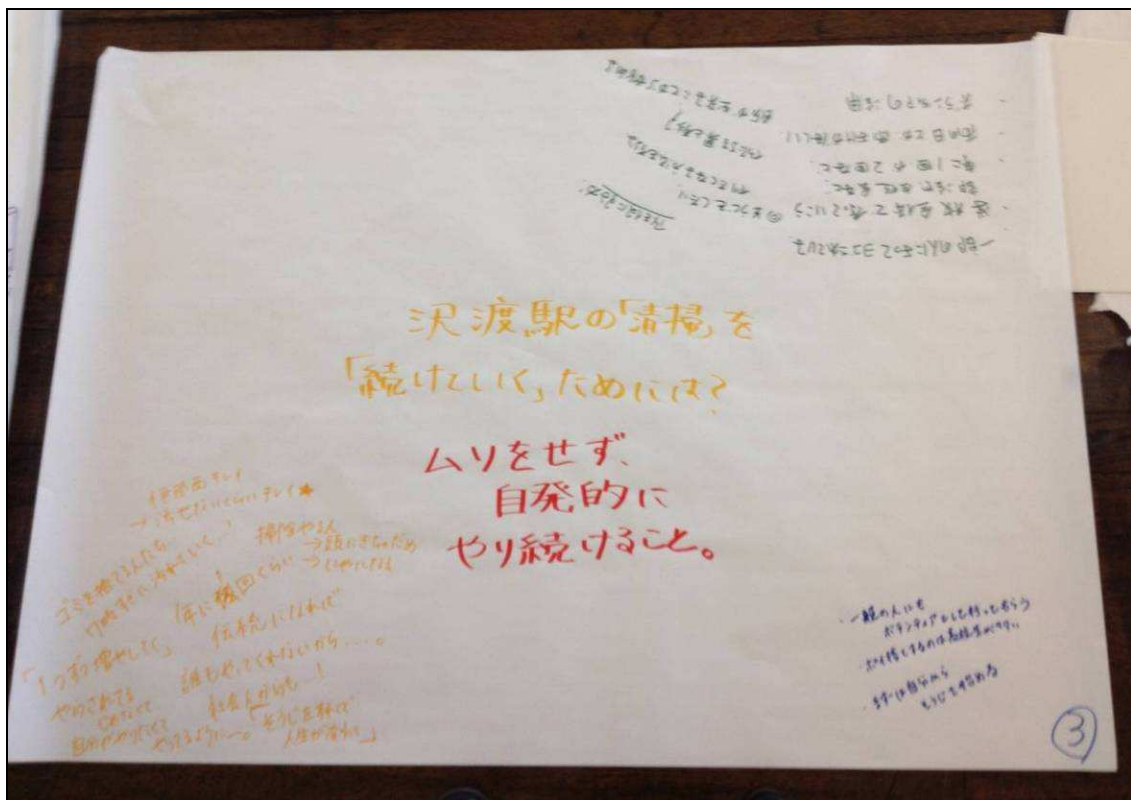


(出された意見)

- ・ 掃除の土台作りを今の3年が担い→引き継いでいく
- ・ クラブで回す→その前に生徒会10人くらいでやったらちょっと大変
- ・ 3時45分～4時までの、15分間→足りない
- ・ 掃除で外担当の人が駅の掃除をする (先生の案)
- ・ トイレ、窓拭き、待合室、掃き掃除
- ・ 土台を作る、無理なく週1で
- ・ 1週間に1回で自分たちでやるとキレイに使う

(結論)

土台づくり 週1くらいでムリなく

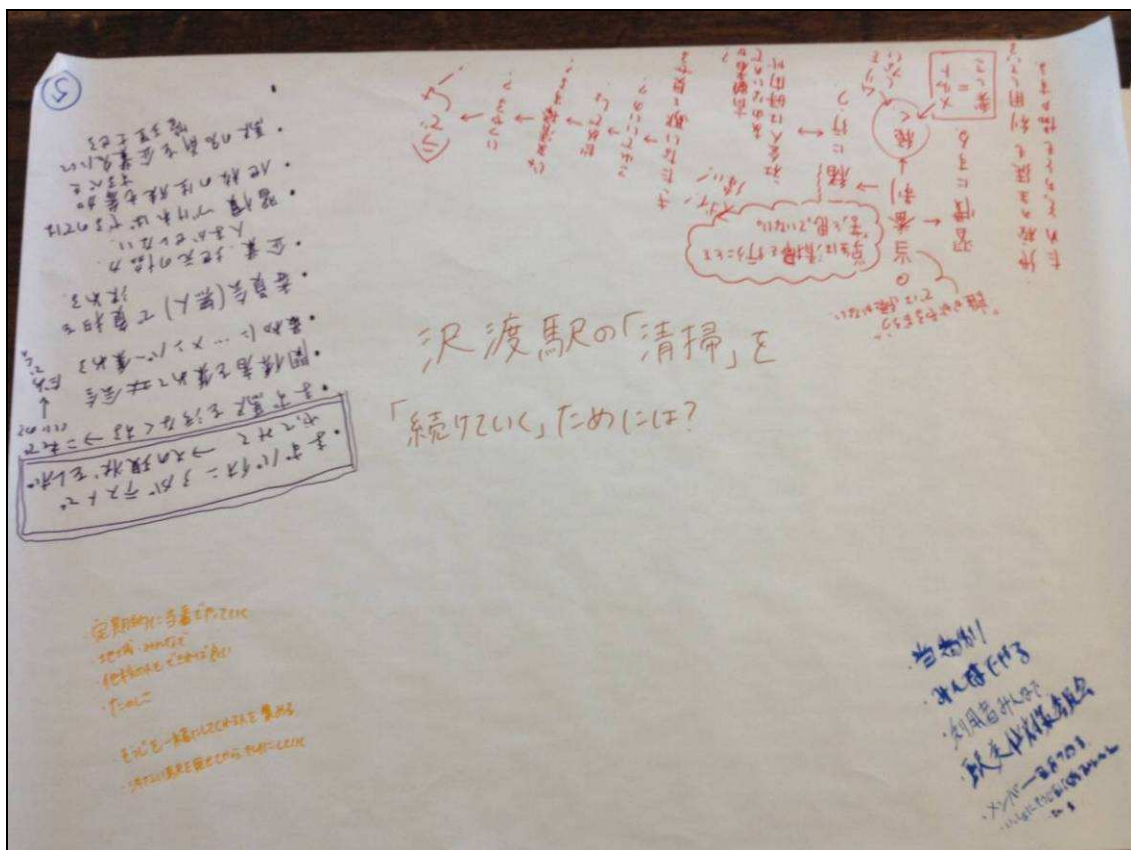


(出された意見)

- ・伊那西キレイ→汚せないくらいキレイ
- ・ゴミを捨てる人たち... 7時過ぎに汚れていく！
- ・掃除をやる人は頭にきちゃダメ、嫌になる
- ・「1つつ増やしていく」
- ・伝統になれば
- ・誰もやってくれないから
- ・社会人からも！
- ・「掃除をすれば人生が変わる」
- ・一般の人でもボランティアとして行ってもら
- ・ポイ捨てをするのは高校生が多い
- ・まずは自分から掃除を始める
- ・一部の人によって汚されている
- ・学校全体で行ってこう
- ・雨の日とかに、雨避けがほしい
- ・そうじをしたい、やりたくなる方法を考える
- ・やってる結果を残す

(結論)

ムリをせずに、自発的にやり続けること

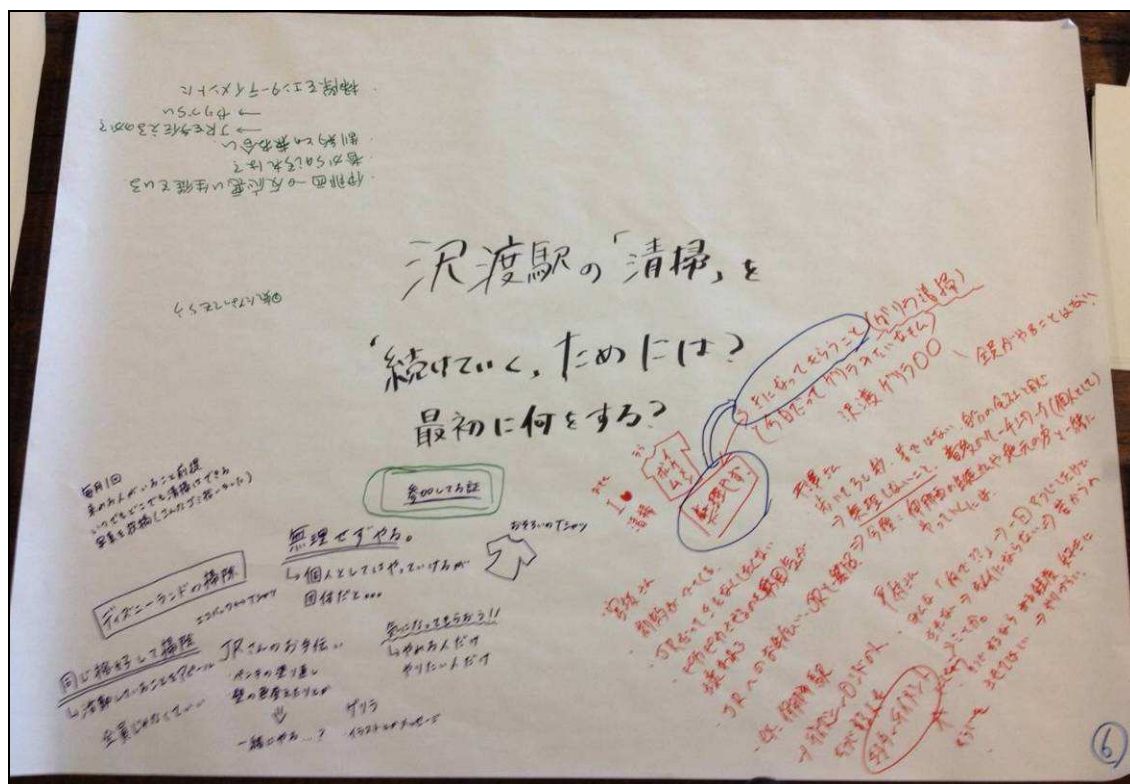


(出された意見)

- ・定期的に当番でやっていく
- ・地域、みんなで
- ・他校の人でもできれば良い
- ・掃除を一緒にしてくれる人を集める
- ・汚ない駅を見せる→これでいいの?→ダメでしょ→じゃあ清掃する?→いつやるの?→今でしょ!
- ・利用者みんなで
- ・駅美化対策委員会を作り、負担を決める
- ・メンバーを集める
- ・企業、地元の協力→人任せにしない
- ・駅の名前を企業名にして管理させる
- ・まず、パイオニアがテストをやってみて、その現状をレポ
- ・学生は清掃を行うことを「苦」と思っていない
- ・当番制→一緒に行く、習慣にする
→社会人は時間が合わないので、高齢者が
- ・“誰がやるだろうでは続かない”

(結論)

自らが掃除する パイオニアになる



(出された意見)

- ・毎月1回 来る人がいること前提
- ・いつでもどこでも掃除はできる
- ・写真を投稿 (こんなゴミ拾いました)
- ・ディズニーランドの掃除
 - 同じ格好をして掃除 (全員じゃなくていい)
 - 活動していることをアピール
- ・無理をせずやる→個人としてやっていけるが団体だと...
- ・JRさんのお手伝い
- ・ペンキの塗りなおし、壁の色変えたりとか→一緒にやる?
- ・気になってもらおう!!→やれる人だけ、やりたい人だけ
- ・JRだって汚くしたくない
- ・ピカピカさせるのも雰囲気が壊れる
- ・みんな「なんで?」→1日掃除をしたけど汚い→キレイにならない→昔からのことか
- ・掃除をするならある程度好きにさせればいい→やりづらい
- ・伊那西→反応悪い生徒もいる

(結論)

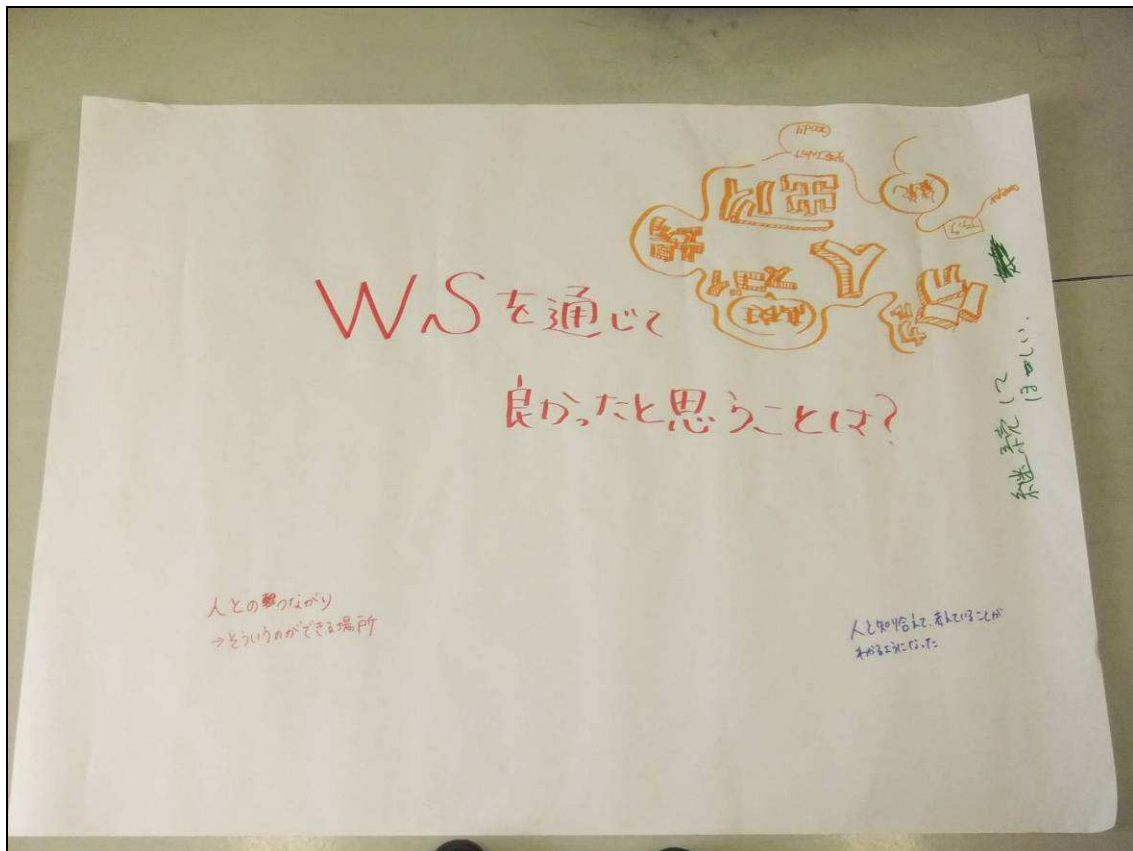
参加している証 グッズにエンターテイメントを求める

『第6回ワークショップ』

- ①日 程 平成25年7月20日(土)
10:00～12:00
- ②会 場 伊那市創造館
- ③参加者 14名
- ④準備品 模造紙2枚/卓、マジックペン8色/卓、飲み物
- ⑤テーマ
- ・ワークショップを通じてよかったことは？
 - ・駅に絡めた活動でこれからできそうなことは？
 - ・続けていくためには？

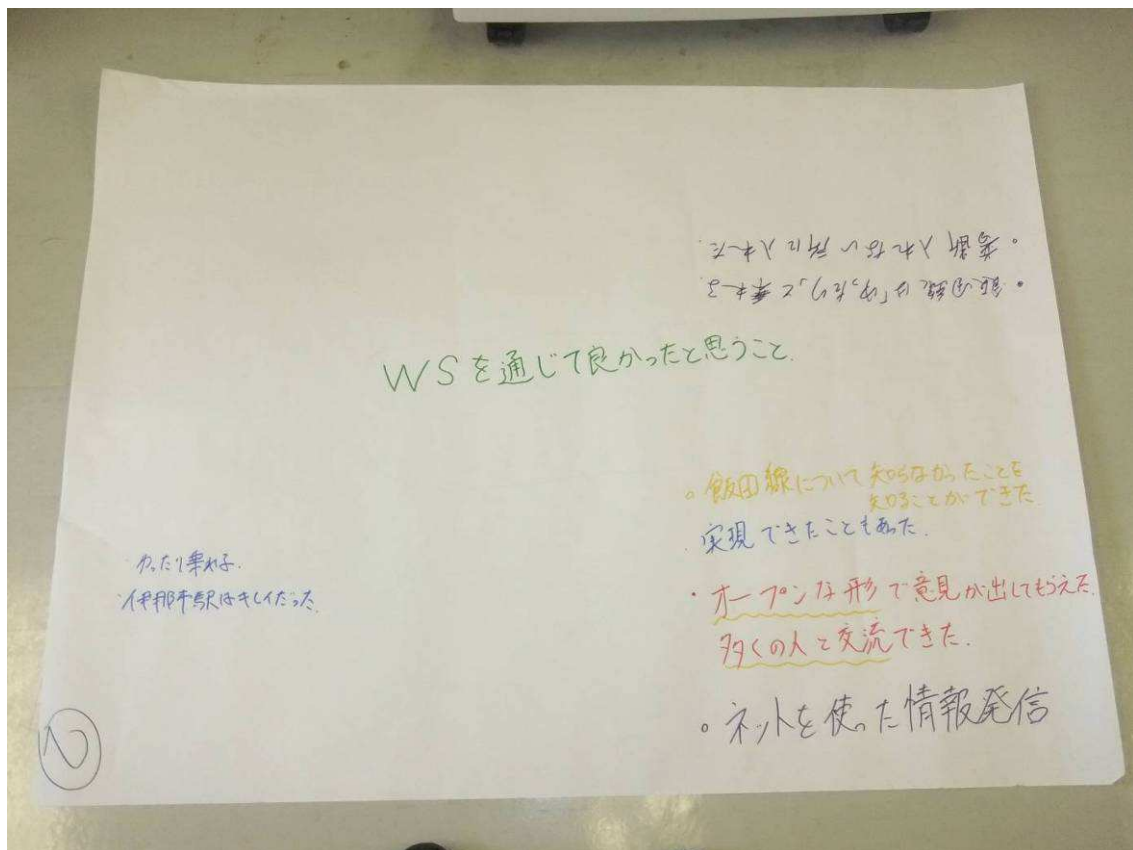
～ ワークショップを通じてよかったことは ～

1 班



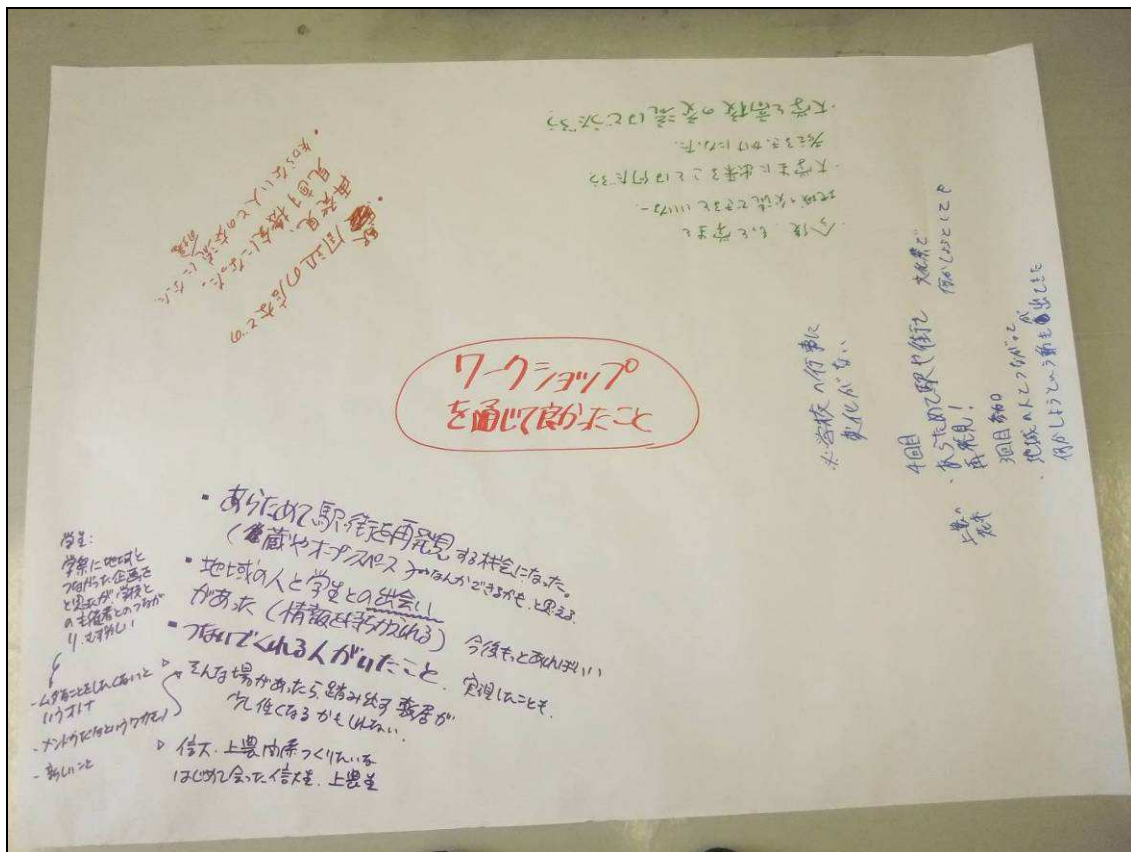
(出された意見)

- ・ 人とのつながりの場所
- ・ 継続してほしい
- ・ 分かる
- ・ 人
- ・ 出会い
- ・ 高校生すごい
- ・ 場
- ・ 継続
- ・ 人と知り合えて、いろんなことが分かるようになった



(出された意見)

- ・飯田線はゆったり乗れる
- ・伊那北駅はキレイだった
- ・飯田線について知らないことを知ることができた
- ・実現できたこともあった
- ・オープンな形で意見を出してもらえた
- ・多くの人が交流できた
- ・ネットを使った情報発信
- ・普段入れないところに入れた

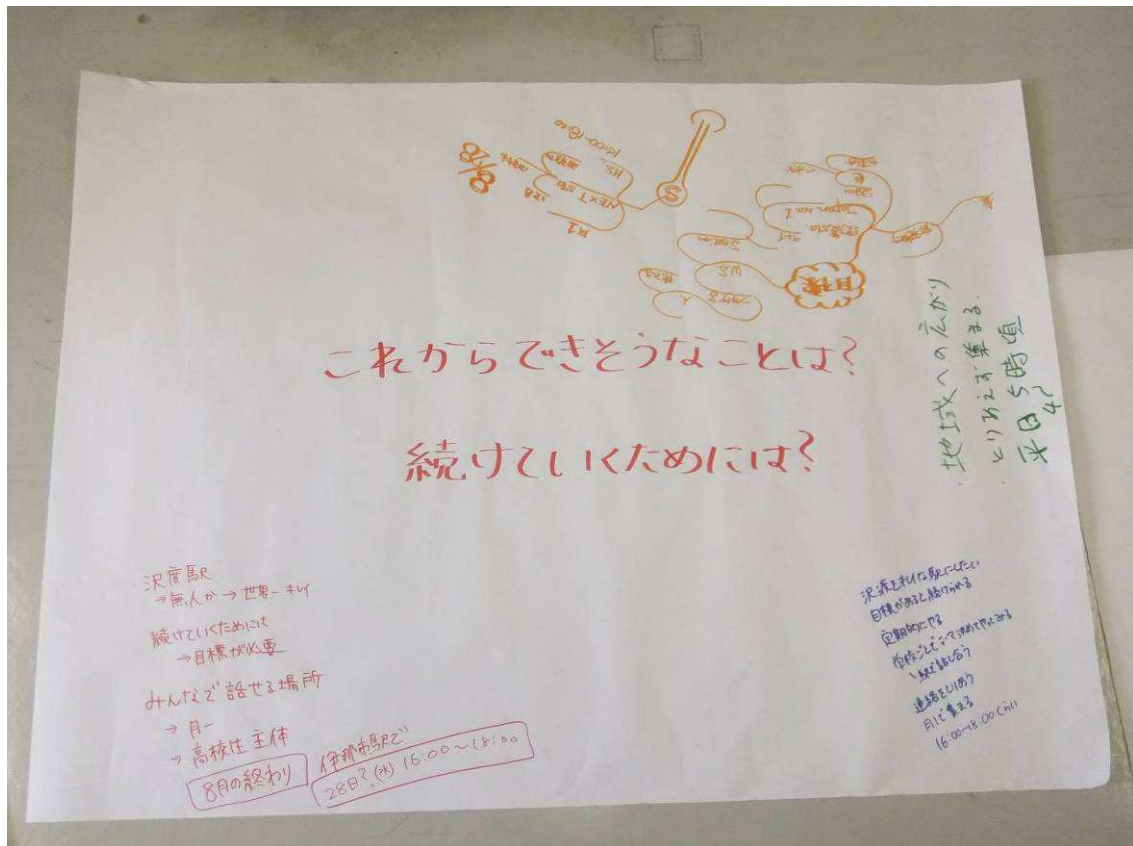


(出された意見)

- ・改めて、駅・街を再発見する機会となった。(蔵やオープンスペース)
→なんとかできるかもと思えた。
- ・地域の人と学生との出会いがあった(情報を持ちかえれる)
- ・つないでくれるひとがいたこと
- ・学生：学祭に地域とつながった企画と思ったが、学校との主催とのつながりが難しい
→ムダなことをしたくないという言い訳
- ・メンドウだというワカモノ→そんな場があったら踏み出す敷居が少し低くなるかもしれない
- ・信大、上農関係作りたいね。
- ・今後もっとあればいい
- ・駅周辺の店などの再発見。見直す機会になった
- ・知らない人との交流の場になった
- ・地域の人がつながって何かしようという動きが出てきた
- ・今後、もっと学生も地域の交流ができるといいなー
- ・大学生にできることは何だろう？

～ 駅に絡めた活動でこれからできそうなことは ～

1 班

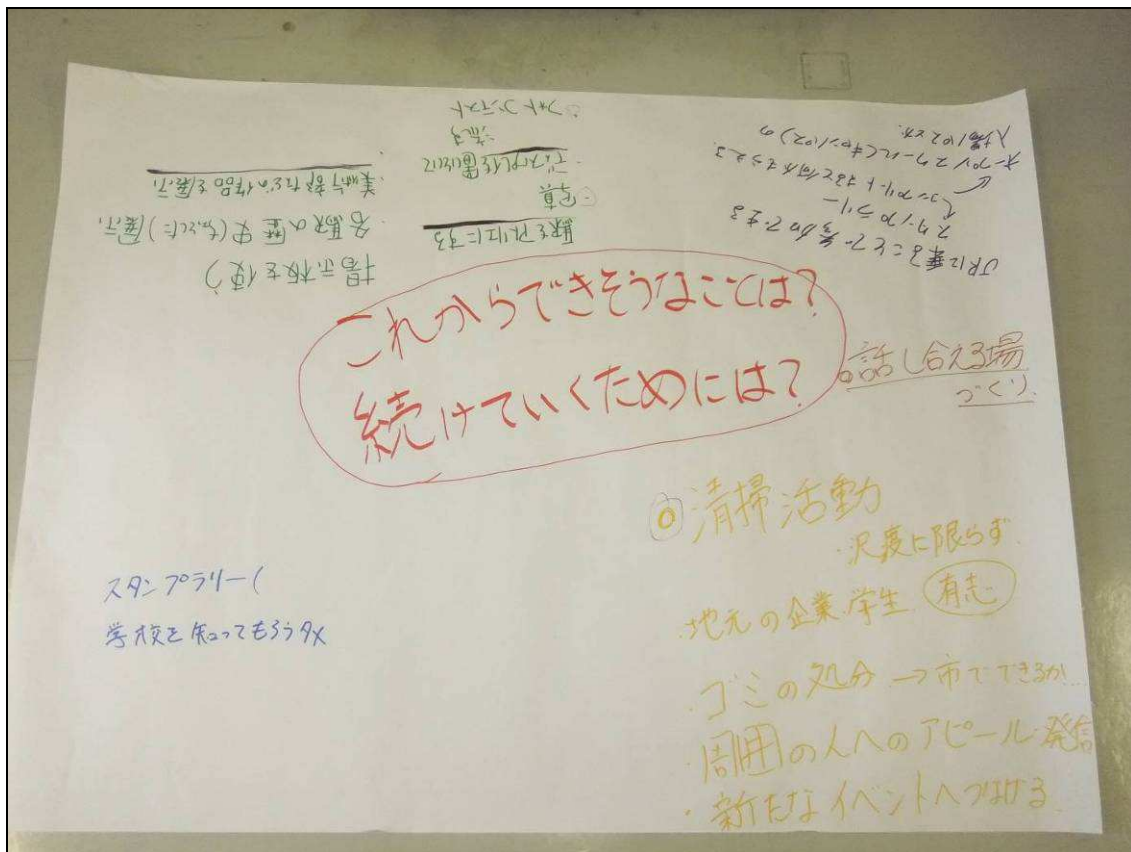


(出された意見)

- ・ 沢渡駅→無人化→世界一キレイ
- ・ 続けていくためには→目標が必要
- ・ みんなで話せる場所
 - 月一、高校生主体、8月28日(水)16:00~18:00、伊那市駅で
- ・ 沢渡駅をキレイな駅にしたい
- ・ 目標があると続けられる
- ・ 定期的にやる
- ・ 連絡を取りあう

(結論)

- ・ 高校生が話せる場を作る
- ・ 月に1回8月から

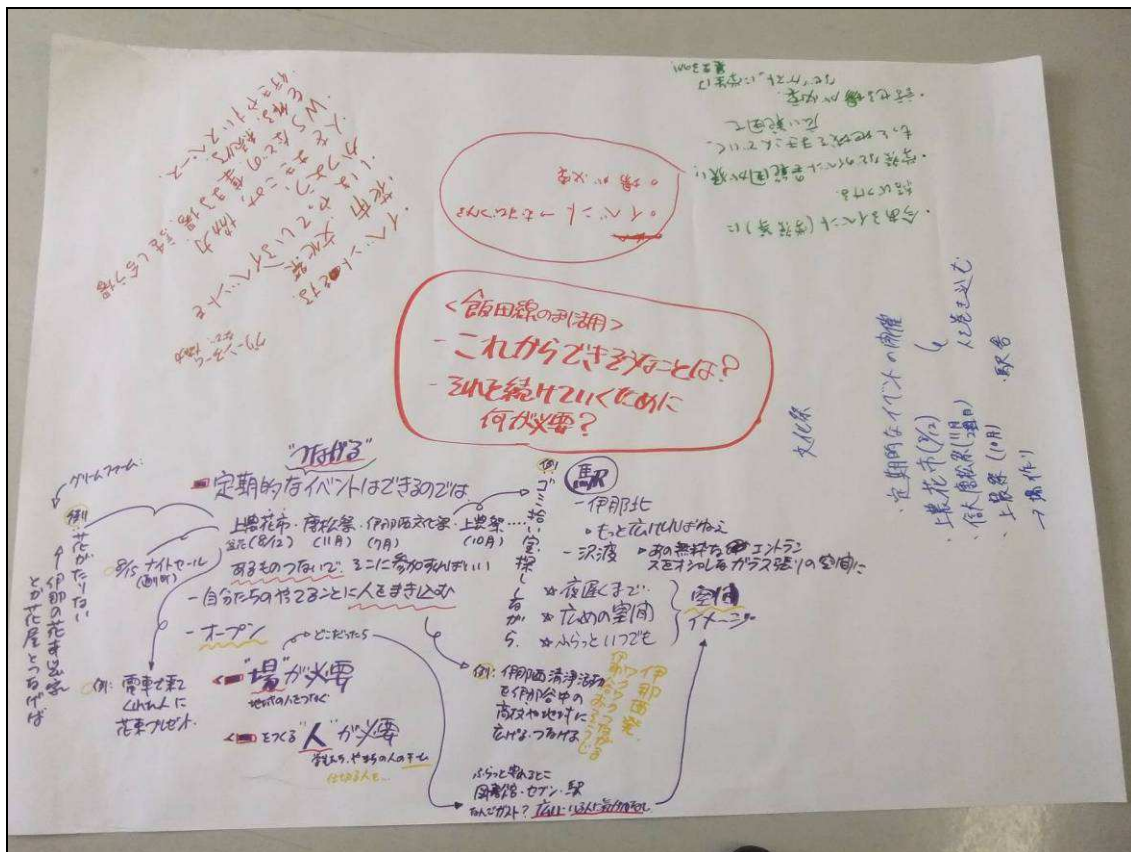


(出された意見)

- ・スタンプラリー (学校を知ってもらうため)
- ・清掃活動 沢渡に限らず
- ・地域の企業、学生
- ・ゴミの処分→市でできるか
- ・周囲の人へのアピール、発信
- ・新たなイベントへつなげる
- ・話し合える場づくり
- ・JRに乗ることで参加できるスタンプラリー
→コンプリートすると何かもらえる (オープンキャンパスの入場パスとか)
- ・駅をアトリエにする→写真、ディスプレイを置いて流す
- ・フォトコンテスト
- ・掲示板を使う、各駅のちょっとした歴史の展示
- ・美術部などの作品の展示

(結論)

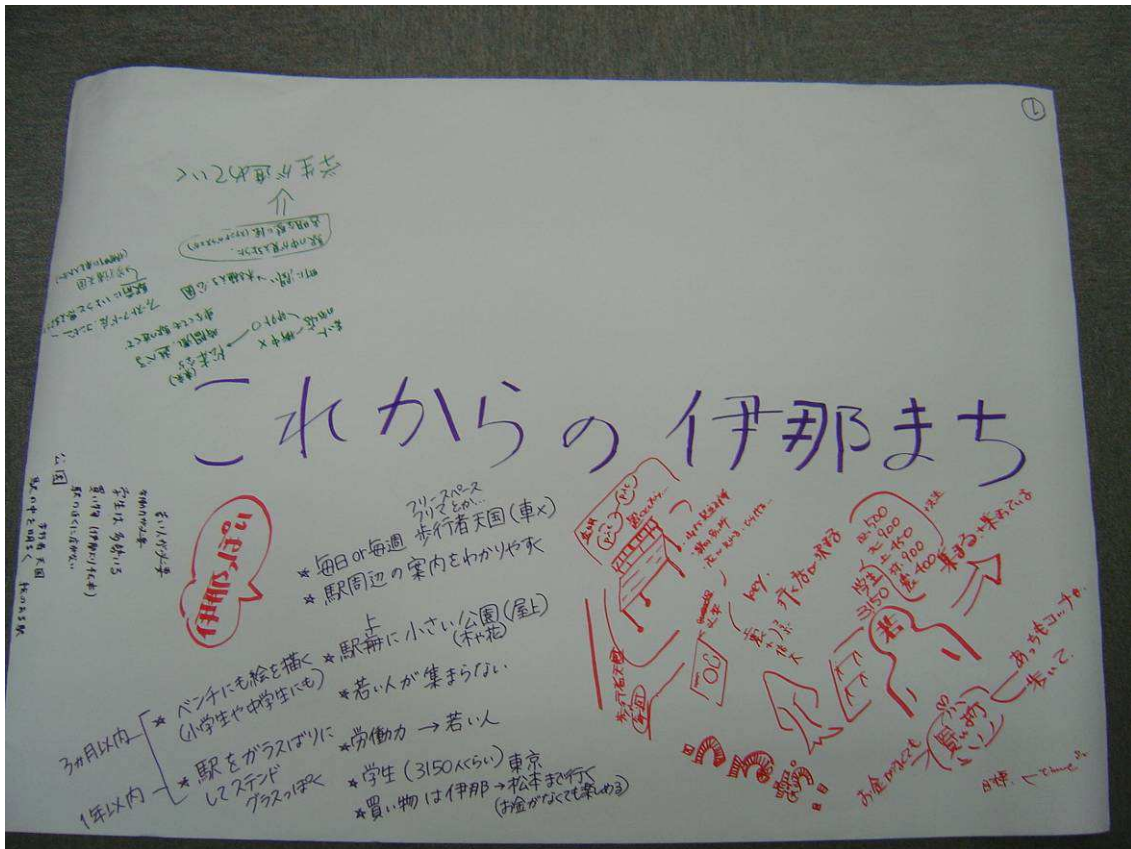
- ・話せる場として、3 駅で清掃活動
- ・掲示板を高校生の発表の場に



『第7回ワークショップ』

- ①日 程 平成25年10月6日(日)
13:30～15:00
- ②会 場 伊那市創造館
- ③参加者 35名
- ④準備品 模造紙2枚/卓、マジックペン8色/卓、
アンケート用紙1枚/人、飲み物
- ⑤テーマ
 - ・これまでの取組み（プレゼン）
 - ・これからの伊那まち

1 班



(出された意見)

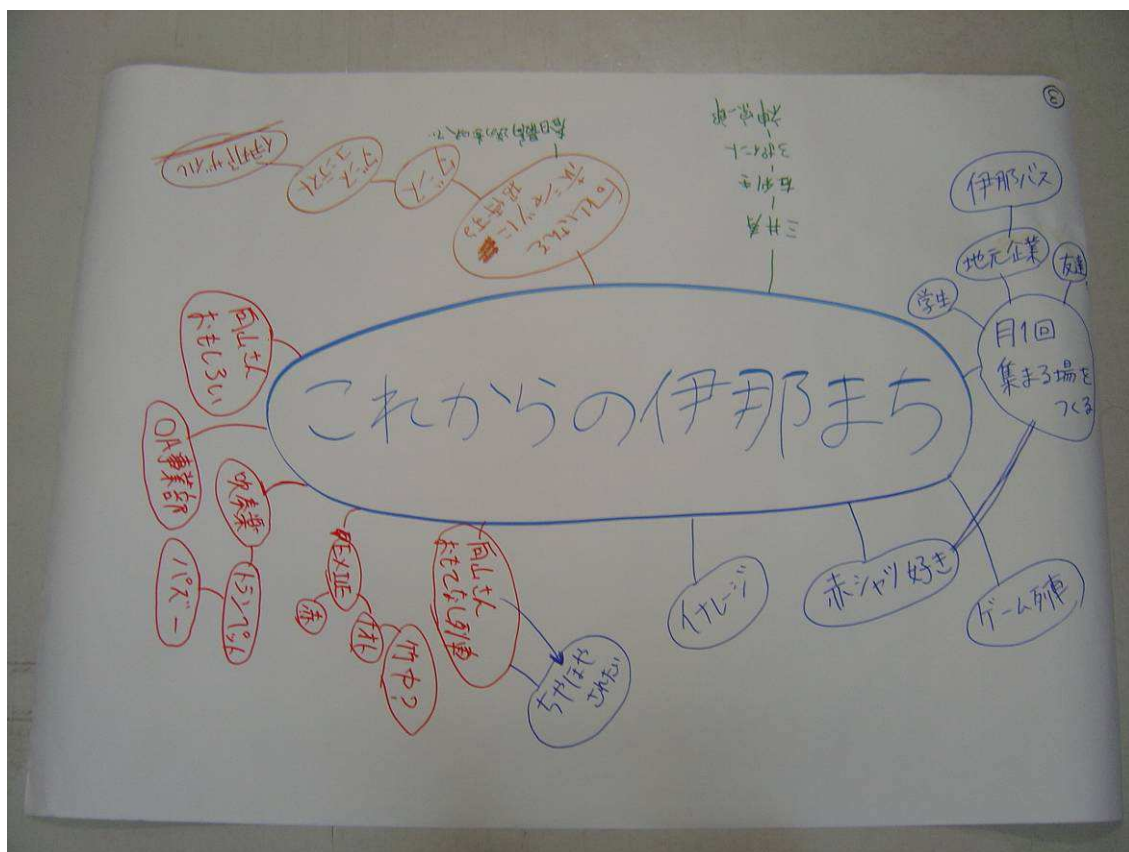
- ・ 若い人が必要
- ・ 学生はたくさんいる
- ・ 駅の近くに店がない。
- ・ 駅の中を明るく。
- ・ 毎日 or 毎週、歩行者天国 (車×)
- ・ 駅周辺の案内を分かりやすく
- ・ 駅上に小さい公園 (屋上)
- ・ 若い人が集まらない。
- ・ 労働力 → 若い人
- ・ ファーストフード、フードコートなら、駅前に行けると思えるようになる。
- ・ 駅の中が見えるように、透明と壁を歌に
- ・ 若い人の行く店 → 街中×、郊外○
→ 松本 (東京) なら
→ 時間つぶし、遊べる、車が無くても
- ・ 学生 (3150 人くらい)
- ・ 買い物は伊那 → 東京、松本まで行く
- ・ 信大と上農のコラボ
- ・ 買い物 (お金が無くても、あっちもこっちも歩いて)

(結論)

- ・ 駅や駅前をなんとかする
- ・ 駅をガラス張りにしてステンドガラス

- ・そこにはしかないもの
- ・行ってみたくなるまち
- ・駅員がいないのは都会から来た人にはマイナス→プラスになる何かを知ってもらいたい。
- ・若い人が集まって企画
- ・スタンプラリー
- ・遊名山
- ・他県の人にとっては不便・・・？
- ・観光（そば祭り）
→バスではなく、電車を使って来てほしい
- ・特産物（アマランサス）
→イベントで生かせれば
- ・伊那市のいいところ（観光のポイント）
を知ってもらう→商工業発展、情報発信
- ・高校生が気に入る店
- ・そば祭りに来るのは、車だけ
- ・はびろ⇄高遠⇄新宿（アクセスあり）
- ・桜⇒南アルプス林道、仙丈、東駒ヶ岳
- ・上伊那の中心、商工業のまちへの拡充

・観光のまちを目指す
(B級グルメ、南アルプス、アマランサス)



(出された意見)

- ・ 吹奏楽部→トランペット→パズー
- ・ おもてなし列車
- ・ イナレージ
- ・ ダンス→ダンスコンテスト→伊那ザイル
- ・ 赤ジャツ好き→月1回集まる場を作る
→ 学生、地元企業、伊那バス、友達

(結論)

- ・ 赤シャツワークショップに地元企業も参加
- ・ ダンスコンテスト開催



(出された意見)

- ・伊那市でなくても広く
- ・大学の後輩に何かバトンタッチ
- ・いっしょうけんめい高校生をすると、地域から離れてしまう今
- ・“地域”と“高校生”がつながれるテーマ、コーディネーション
- ・清掃活動、気持ちいい
- ・毎日そこにあるワクワクがあるといい
ラーメン、タピオカ屋、やきとり屋...
しかし、消費じゃなく、与えられるでなく
→自分も関われる、考えられる、企みに参加できる
→いきなりどうぞと言われても思いつかない
話しあいながら、ふくらみ、広げることができる場
→シャッターアートの秘訣、会話や反応を楽しめた
- ・イベント→伊那まつり vs まちの文化祭
- ・“日常”の延長のまつり
→岸和田だんじり、高遠灯籠まつり
- ・今的人是、お店もまちも元気にできていないんだから、ワカモノヨソモノと一緒にやってみたら良からう。
- ・おせっかい、引き出してくれる人がいたらなあ
- ・緊張感、コミュニケーションせざるを得ない状況を
- ・やりたい！に気づかせてくれるプロセス！
- ・シャッターアート
通る人が声をかけてくれる。見た人がからも
- ・「表現する楽しさ」を共有する
- ・行動が「楽しかった」り、自分のものに
- ・イベントはいっぱいある。
日常と関係は無い

(結論)

- ・ ゆるめの場と強引に実行する人
- ・ ぐらしに密着したまつり
- ・ ぐらしの必死さを！まじめに楽しめ！

- ・市駅 - 周りにいろいろあるけど、そこまでのこと手段ない - コンビニ少（昼メシ買えない）→もっと多く
- ・沢渡駅栄っていた＝新しくお店始める
→20年前と今空き店舗多い（バラ多いのに）
- ・きがるに入れる利用できるところがほしい
- ・電車からのアクセス
- ・学生ばかり大人少
- ・「乗ろうかと思う」イベントーでかもりの店
目的のある、走る方向によって景色がやる＝ウリ
- ・穴場とかーきれいな景色を楽しめる列車
- ・伊那→駒ヶ根でも違う
- ・大人の人たちが乗れるようなツアー的
→目的をもって
- ・地元飯をもっと売りに！
- ・気軽に行ける場所
- ・駅からの交通手段
- ・沢渡の近くをにぎやかに→お店に
- ・行くまでの手段→発展
- ・待っている間に何か
- ・列車内で売り買い
- ・伊那のアピール的な列車→外
- ・イベント列車→外向けに（内向きでも）
- ・食べ物（食べ歩き）
- ・親子向け→子ども系企画
- ・沢渡 にぎやかな空間にしたい
- ・交通整備 手段をふやす
- ・駅で時間をつぶせるように
- ・購買車

- ・ 駅までの交通手段を充実させる



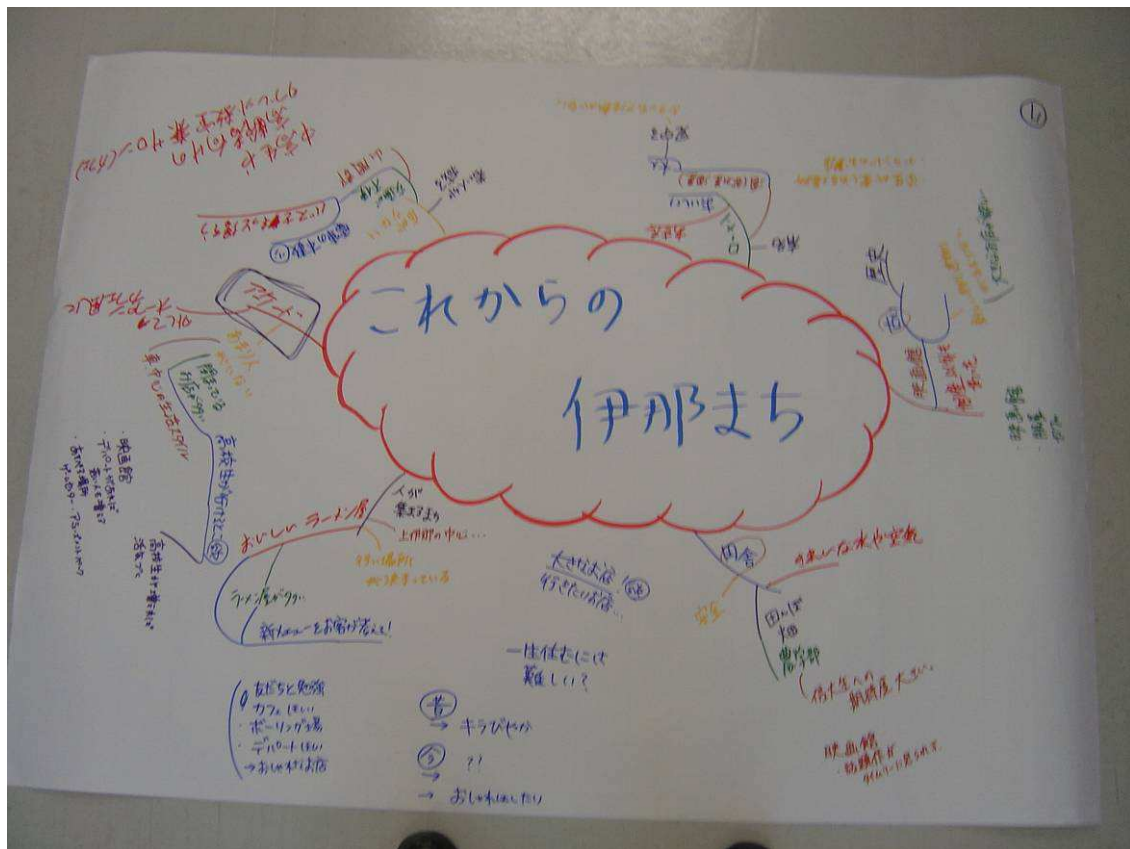
(出された意見)

- ・ 田舎→人のつながり→農業体験→移住外国人
- ・ 電車にのる→イベント列車
 - 乗る人が少なくなった通勤者
- ・ 天竜川→ザザムシ→不思議
 - 自然→きのこ→まつたけ→おいしい
 - ローメン→ソースかつ丼
 - チーズくっつき
- ・ 電車→旧国鉄職員と話をする (昔のいい話)
- ・ 商店街→バラの街→自然
 - 人目を引く店が多くなった
- ・ 伊那に来ていいなと思ったこと「田舎だなあ」
- ・ 田舎へ行ける交通手段→バス (小バス)
 - 小っちゃくしちやえ! →色々いける
- ・ 農業体験⇔マッチング (定住)
- ・ リンゴ農家のオバチャン

(結論)

ina × inaka × iina !

- ①いっそ田舎おし②農業体験マッチング
③ゆるっと赤バス (仮称)**



(出された意見)

- ・人が集まるまち
 - 上伊那の中心...
 - おいしいラーメン屋→新メニューをお客が考えて!
 - 行く場所が決まっている
- ・友達と勉強
- ・カフェが欲しい
- ・ボーリング場
- ・デパートがほしい
 - おしゃれなお店
- ・大きなお店! 行きたいお店...
- ・一生住むには難しい?
- ・中高生や高齢者向けのタブレット教室兼サロン (カフェ)
- ・田舎
 - きれいな水や空気
 - 田んぼ、畑
 - 農学部→信大生への期待度大きい
- ・映画館
 - 話題作がタイムリーに見れる
 - 古い→歴史→旭座以外もあった
- ・大きな店が少ない
- ・ラーメン→有名
 - おいしい
 - お酒→大人は見守る
- ・店が少ない→若人が減る
 - 交通が不便→電車の本数少
 - バスをもっと増やそう

(結論)

・アーケード街に若い人が求める専門店を

(2) アンケート結果

①第1回ワークショップ

ア 質問項目

質問1：氏名

質問2：今日の充実度はどのくらい？（100点満点で）

質問3：話したいことを話せましたか？（100点満点で）

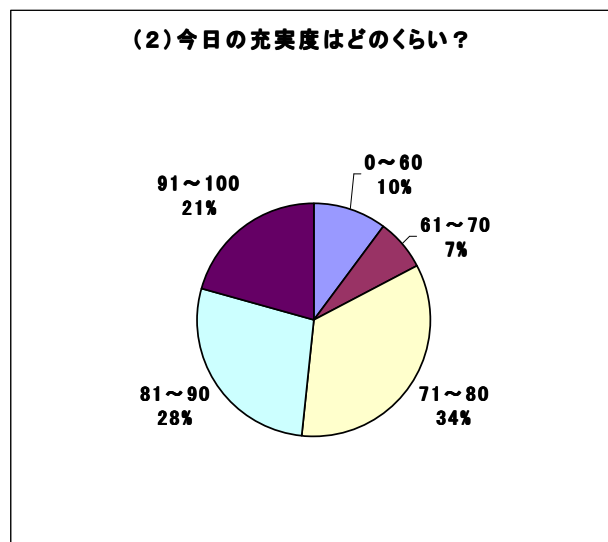
質問4：他の人の話に気づきはありましたか？

質問5：次回、考えてみたいテーマを教えてください

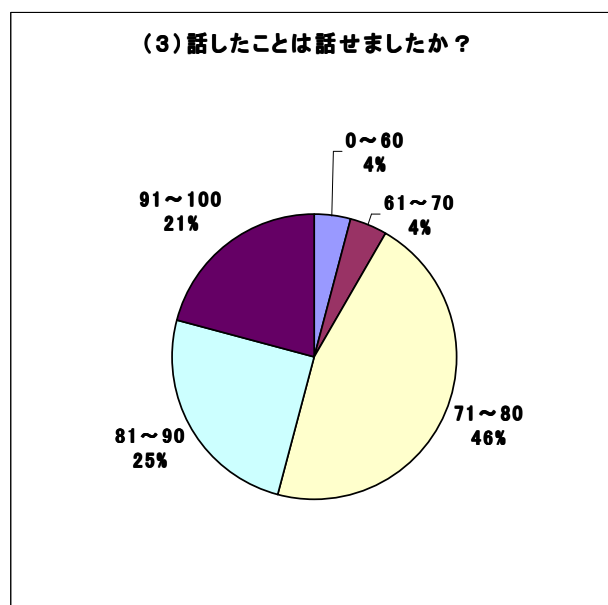
質問6：感想やご意見など

イ まとめ

質問2：今日の充実度はどのくらい？（100点満点で）



質問3：話したいことを話せましたか？（100点満点で）



質問4：他の人の話に気づきはありましたか？

- ・利用者学生目線（他世代）の大切さ
- ・駅の近くにカフェなどをつくる等の高校生のための設備
- ・まず身近な事から取り組まないといけない（大きなことをどうしても考えてしまう）
- ・ありました。駅の利用について、特に高校生は関心がある。

質問5：次回、考えてみたいテーマを教えてください

- ・ターゲットを高校生に絞った話、JRを交えた話、下伊那地域を加えた話、各駅の分科会
- ・地元の活性化と駅利用にについて地域で駅を管理するにはどうしたら良いか
- ・駅の活性化も大切ですが、まずは飯田線利用率の向上について、どうすればよいか飯田線を利用するか、について話し合いをすればどうでしょうか。
- ・イベント列車の具体案、実現のためにクリアすべきこと

質問6：感想やご意見など

- ・色々な立場の方から、それぞれ駅のあり方について考えていることを聞くことができてよかったです。特に現在最も飯田線を利用しているであろう高校生の皆さんの意見は大変貴重でした。
- ・喋っているうちに段々、総論的なことばかりになってしまって、具体性が乏しくなる。
- ・思っていたよりも学生以外の電車の利用が少ないためもっと必要な物の方向を変え、町・駅に魅力を出せばいいなと思いました。
- ・いろいろな立場の人と話ができて参考になった。
- ・いろんな世代の人とお話できてよかった。

②第2回ワークショップ

ア 質問項目

質問1：今日の場に満足しましたか？（100点満点）

質問2：話したいことを話せましたか？（100点満点）

質問3：他の人の話に発見・気づきはありましたか？（100点満点）

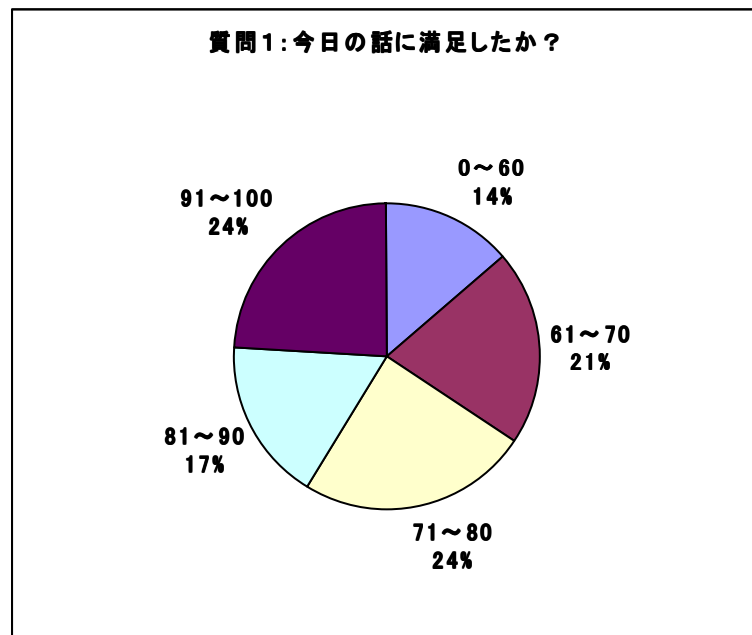
質問4：次回、考えてみたいことはありますか？

質問5：この話の場や進め方などについてのご感想・ご意見

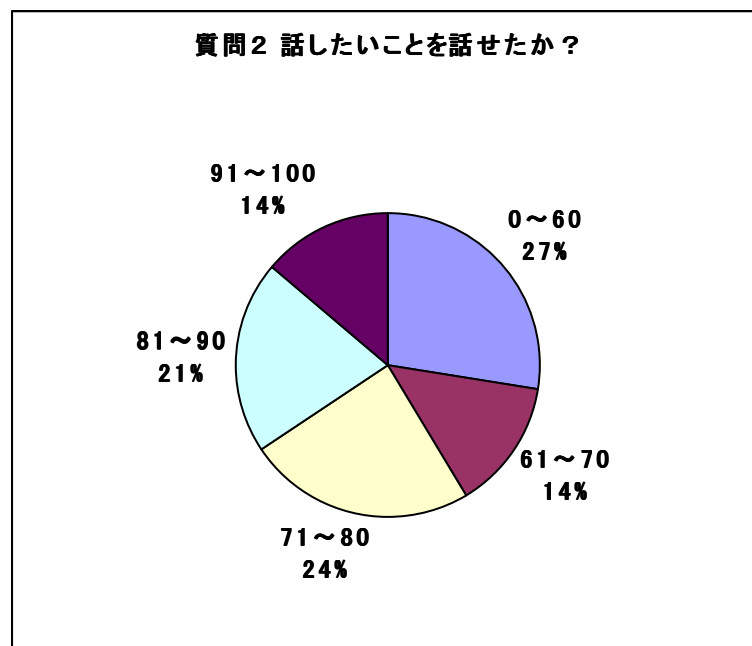
質問6：氏名

イ まとめ

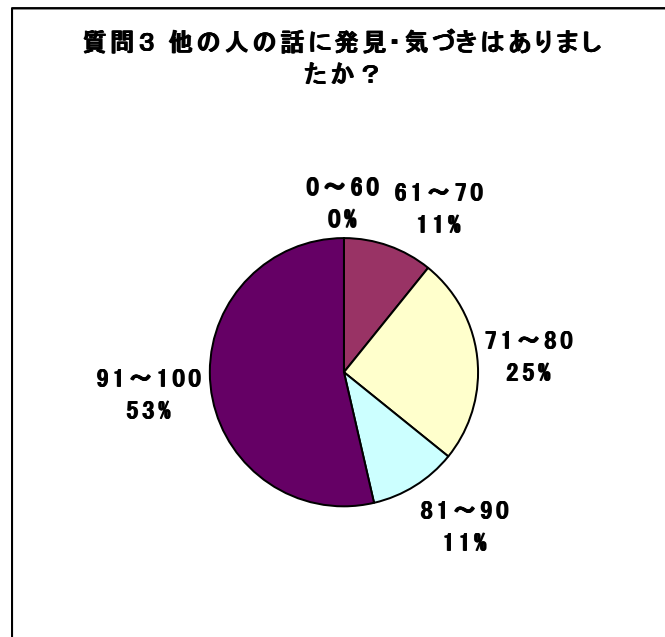
質問１：今日の場に満足しましたか？（１００点満点）



質問２：話したいことを話せましたか？（１００点満点）



質問3：他の人の話に発見・気づきはありましたか？（100点満点）



質問4：次回、考えてみたいことはありますか？

- ・ 駅、まちづくりのための具体的な案について話してみたい
- ・ 実際に出来そうな企画をピックアップして、その企画について話す。他の公共の場のことについて
- ・ 前回や今回の話の具体例、企画をくわしく話したいと思う。
- ・ もっと JR（電車・駅）の活性化について
- ・ 他の路線の事例を見て議論はどうか？何かヒントが得られるかもしれない。

質問5：この話の場や進め方などについてのご感想・ご意見

- ・ シャッフルしていろいろな人と話せてよかった。いろいろな話が聞けて良かった。もっといろいろな職業など人を増やして行った方が意見がたくさん出ると思う。
- ・ もっと高校生が来たほうが良い。電車、駅の主な利用者でもっと考えても良いと思う。
- ・ 具体的な電車中心の企画
- ・ 「駅の施設利用に関して、事前に説明して欲しい。」という人がいたので、何ができるのかなどの説明も必要だと思う。
- ・ ただ話すだけの場としてだけでなく、なにか行動とかちょっと何かする、あるいは体験をしたりするのはどうか。

③第3回ワークショップ

ア 質問項目

質問1：今日の場に満足しましたか？（100点満点）

質問2：話したいことを話せましたか？（100点満点）

質問3：他の人の話に発見・気づきはありましたか？（100点満点）

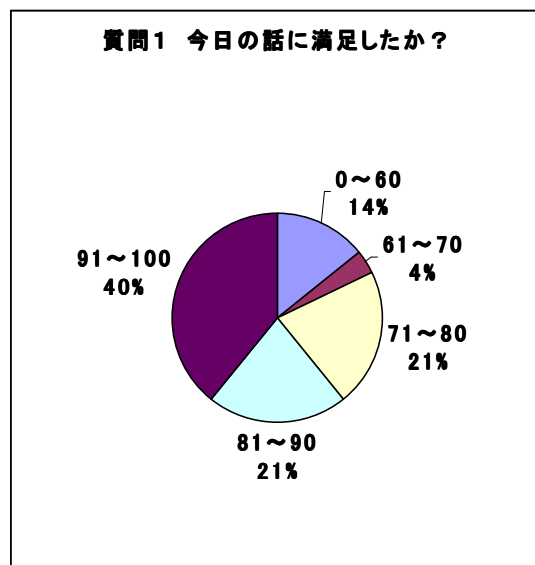
質問4：次回、考えてみたいことはありますか？

質問5：この話の場や進め方などについてのご感想・ご意見

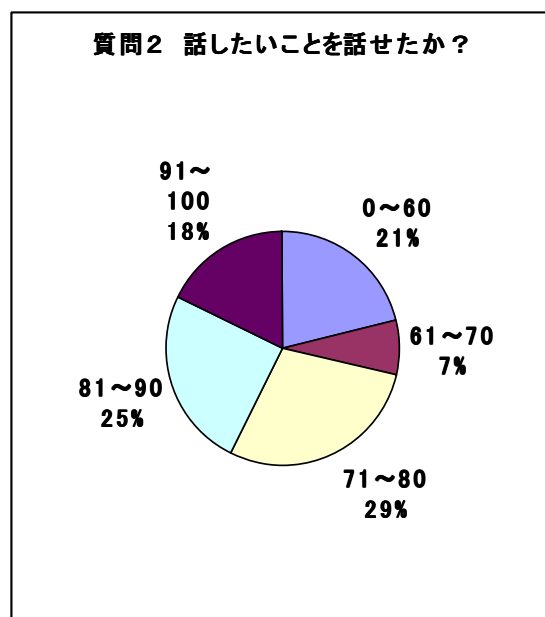
質問6：氏名

イ まとめ

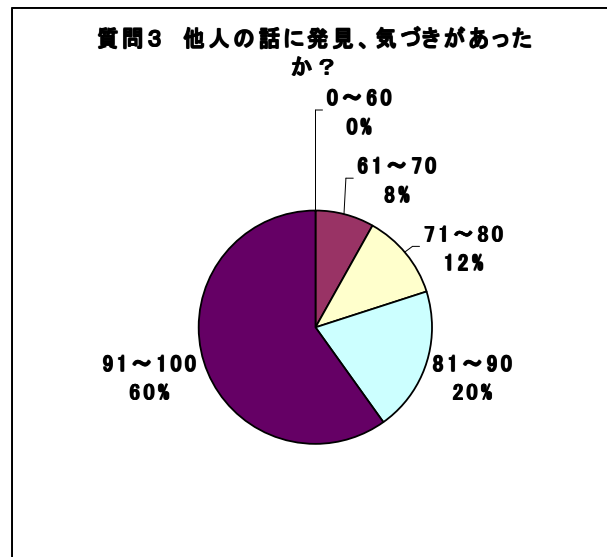
質問1：今日の場に満足しましたか？（100点満点）



質問2：話したいことを話せましたか？（100点満点）



質問3：他の人の話に発見・気づきがありましたか？（100点満点）



質問4：次回、考えてみたいことはありますか？

- ・今現在すでに駅前商店会で取り組んでいる事。発展させたい事。例えばバラの街にする事など。
- ・空き店舗対策について話してみたい。
- ・もっとみんながどうしたいのかを話し合いたい。
- ・事業計画＋現地
- ・実際に駅でBBQをしながら話してみたいです。

質問5：この話の場や進め方などについてのご感想・ご意見

- ・WC方式はとても勉強になります。このままで。ただ、日程告知をもっとしっかりお願いします。
- ・それぞれの立場で駅を盛り上げたい気持ちが伝わりました。これは、何かしらの成果として駅に反映されるはずです。本だなや、野菜直売などはすぐにやれそうだし、それから発展してほかのどこにもない、外からわざわざ来なくなる、駅になれば伊那市は面白い！
- ・自分の話し合いたいテーマで話し合うことができより具体性を持った企画を作っていくことができた。
- ・論点がどこにあるのか、途中不明確になりやすいので、ふりかえりがほしい。
- ・総花的な提案がどのように集約されていくのかなど。具体性を持たせていく作業は大変そうですね。

④第5回ワークショップ（第4回目はアンケート未実施）

ア 質問項目

質問1：氏名

質問2：今日のワークショップは何点ですか？（100点満点）

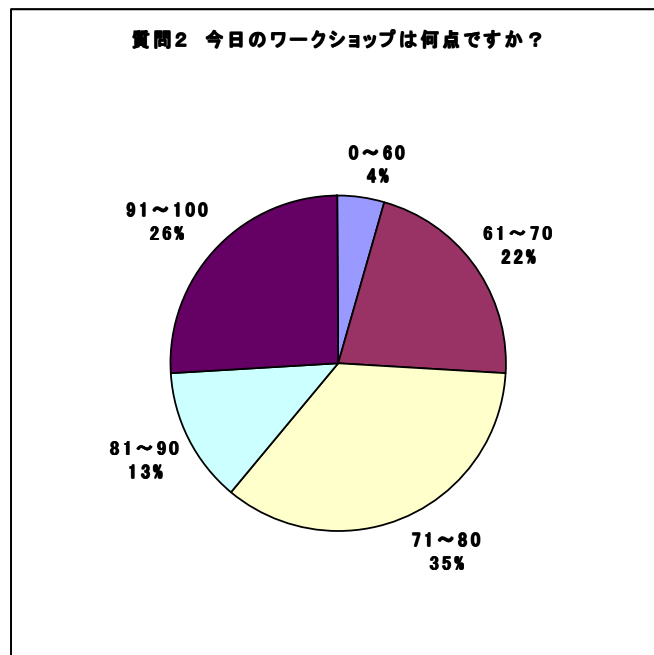
質問3：今日のテーマ「沢渡駅の清掃を続けていくためには？」について考えることを自由に

質問4：ワークショップについてなど、自由に意見を書いてください

イ まとめ

質問項目

質問2：今日のワークショップは何点ですか？（100点満点）



質問3：今日のテーマ「沢渡駅の清掃を続けていくためには？」について考えることを自由に

- ・「学生さんが清掃を行うことに対し『苦』を感じていない」ということにおどろいた
- ・ムリなく、という意見もあったが、きちんと管理していきたいのなら、ある程度しっかりとした取り決めは必要だと思います。
- ・多くの人と駅の清掃や今後について共有できるきっかけになったと思う
- ・まずは伊那西で取り組んで生きたいと思います。
- ・参加している証などがあるとヤル気も起きるので良いと思った。活動をもっと広めたい。

質問4：ワークショップについてなど、自由に意見を書いてください

- ・もっと多くの人にこのワークショップであったことを知ってもらいたい。（広報が弱いのでは？）新聞での報道は知っていますが...
- ・メンバーについて、もっと多様性のある年齢、立場の人が参加してもいいのかなと
- ・駅舎利用をしている駅を見たい。例：天浜線

⑤第6回ワークショップ

ア 質問項目

質問1：氏名

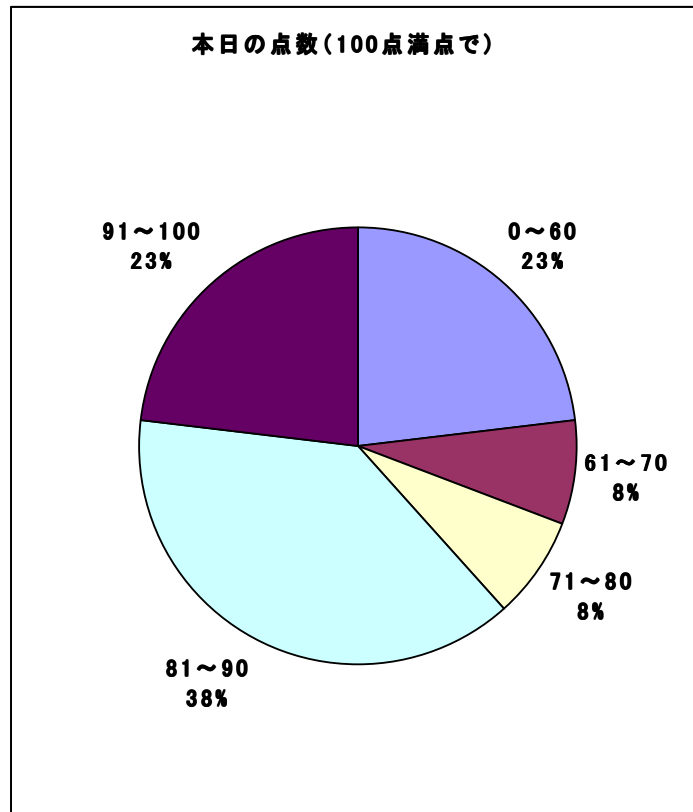
質問2：本日の点数（100点満点）

質問3：今回ワークショップの意見

質問4：次回ワークショップへの意見

イ まとめ

質問2：本日の点数（100点満点）



質問3：今回ワークショップの意見

- ・今回はじめてワークショップに参加しました。沢渡駅にある使用していない掲示板を活用できそうなのでうれしいです。掲示板を使うことによって、伊那西をもっとアピールできればと思います。今日はありがとうございました。
- ・具体的に詰めていける内容になっていて、前向きに話せたので良かった。
- ・気軽に意見が言え、今後の活動の方向が見えた。

質問4：次回ワークショップへの意見

- ・今日、話し合ったことがもっと具体化されたいと思います。
- ・今まで参加していなかった人でも参加しやすい工夫があれば...（難しいとは思いますが）
- ・何かイベントを作る（飯田線に関係なく）そのような話し合い。

⑥第7回ワークショップ

ア 質問項目

質問1：氏名

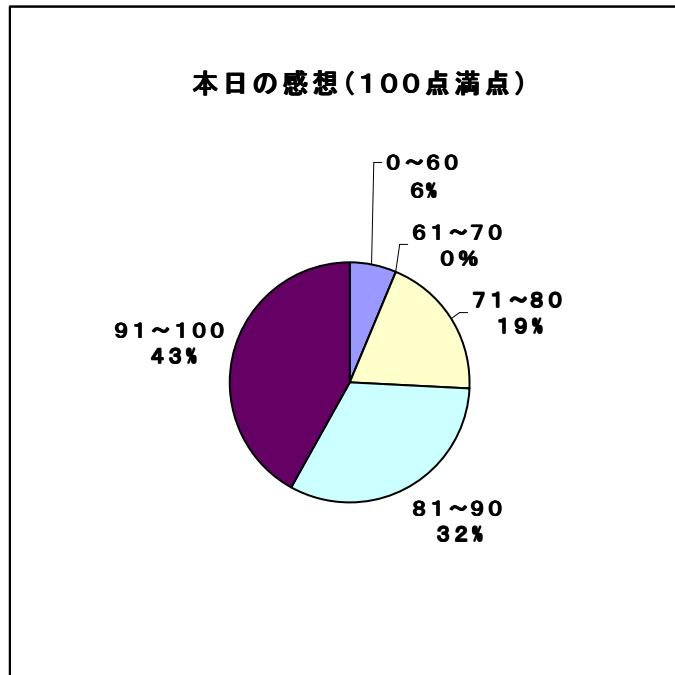
質問2：本日の点数（100点満点）

質問3：飯田線ワークショップへの感想

質問4：今後、実施してほしいワークショップのテーマ

イ まとめ

質問2：本日の点数（100点満点）



質問3：飯田線ワークショップへの感想

- ・次につながる動きが出てきたので楽しみ！
- ・色々な人に出会えた。それは、普段の暮らしでは絶対に会えない人達に。その中で、ゆる赤WSのようなつながりが出来た。
- ・いろんな人と話ができて良かった。1つの話題に限らず、様々な話題で話せたのでたのしかった。
- ・参加させていただいた3回目と今回（7回目）の違いがよく分からなかった。
- ・普段、気づけないことや、活性化の為のポイントなど、様々な意見が聞けたりしたので楽しかったです。堅くないふんいきで話し合えたので意見が出しやすかったです。

質問4：今後、実施してほしいワークショップのテーマ

- ・まちと景観のワークショップ
- ・「伊那でやりたいこと」について自由に話す。
- ・商店街の活性化。飯田線のワークショップでも話題に挙がっていたので、さらに進展していければいいと思います。
- ・学生と街のつながりについて
- ・若者目線の伊那まちを元気にするWSをつくってほしい。